

鐵道事業

路線図

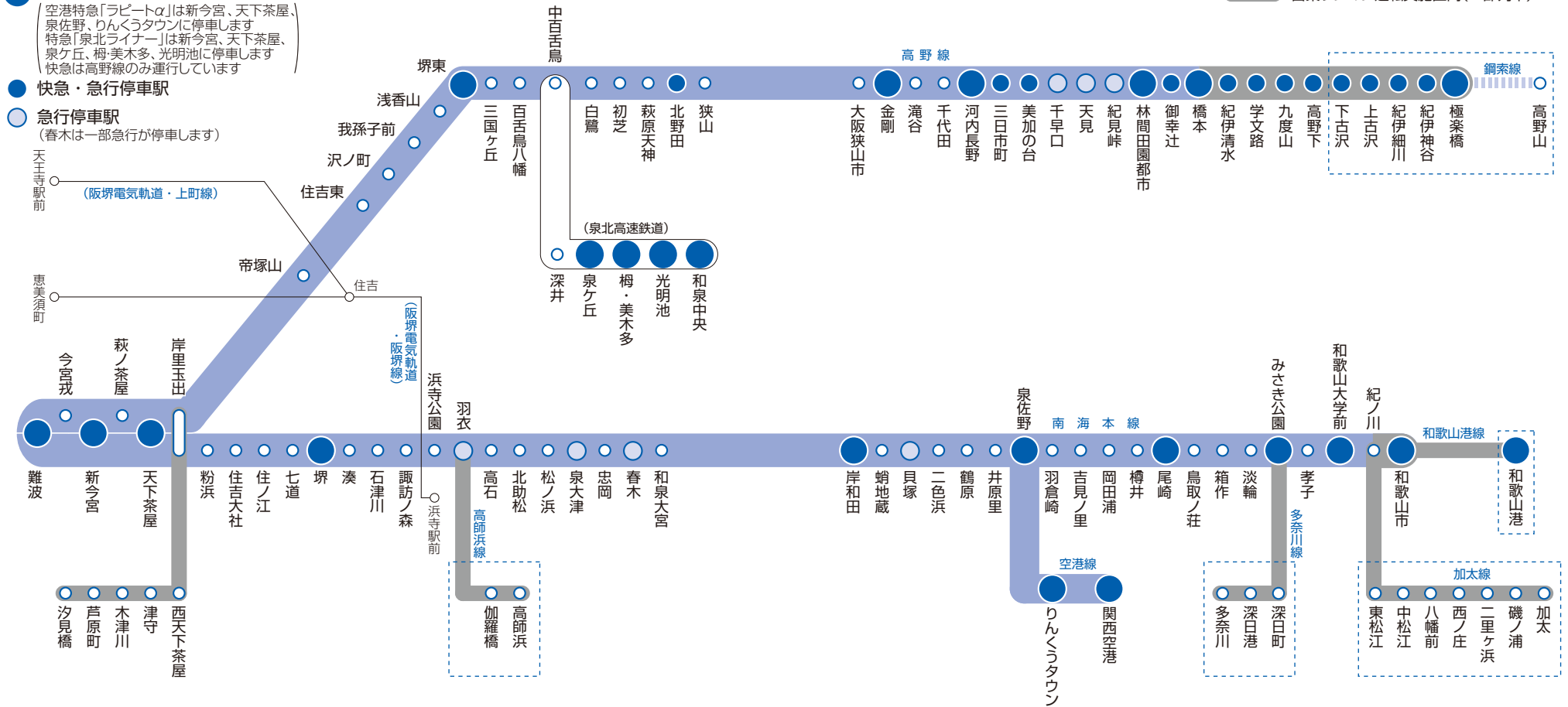
特急・快急・急行停車駅

(空港特急「ラビートα」は新今宮、天下茶屋、泉佐野、りんくうタウンに停車します。特急「泉北ライナー」は新今宮、天下茶屋、泉ヶ丘、梅・美木多、光明池に停車します。快急は高野線のみ運行しています)

快急・急行停車駅

● 快急・急行停車駅
(春木は一部急行が停車します)

○ 急行停車駅
(春木は一部急行が停車します)



線別	区間(起点・終点)	駅数	営業キロ程(km)				軌間(mm)	電圧(V)		
			単線	複線	3線	複々線				
南海線	南海本線	難波～和歌山市	43	—	57.4	0.5	6.3	64.2	1,067	1,500
	高師浜線	羽衣～高師浜	2①	1.5	—	—	—	1.5	//	//
	空港線	泉佐野～関西空港	2①	—	8.8	—	—	8.8	//	//
	多奈川線	みさき公園～多奈川	3①	2.6	—	—	—	2.6	//	//
	加太線	紀ノ川～加太	7①	9.6	—	—	—	9.6	//	//
和歌山港線	和歌山市～和歌山港	1①	2.8	—	—	—	2.8	//	//	

線別	区間(起点・終点)	駅数	営業キロ程(km)				軌間(mm)	電圧(V)	
			単線	複線	3線	複々線			
高野線	汐見橋～極楽橋	41①	19.8	44.7	—	—	64.5	1,067	1,500
鋼索線	極楽橋～高野山	1①	0.8	—	—	—	0.8	//	3,300
合計		100	37.1	110.9	0.5	6.3	154.8		

〈備考〉 1. ○付数字は共用駅数で、駅数合計には共用駅7駅を含みません
2. 第二種鉄道事業区間 空港線 りんくうタウン～関西空港間6.9km
和歌山港線 県社分界点～和歌山港間2.0km

南海グループのあらし

南海電鉄のあらし

鉄道事業

年譜ほか

南海グループのあらし

南海電鉄のあらし

鉄道事業

年譜ほか

鉄道事業の現況と実績

運輸成績

■ 輸送人員の推移

年度	全線			空港線		
	定期	定期外	計	定期	定期外	計
2008	143,309	89,489	232,798	3,647	4,230	7,877
2009	140,288	86,546	226,834	3,528	3,868	7,396
2010	139,484	86,581	226,065	3,545	3,912	7,457
2011	138,018	85,466	223,484	3,414	3,829	7,243
2012	137,947	87,182	225,129	3,525	4,877	8,402
2013	140,028	88,834	228,862	3,655	5,544	9,199
2014	138,589	88,442	227,031	3,673	6,403	10,076
2015	138,882	94,419	233,301	3,957	8,128	12,085
2016	139,624	96,529	236,153	4,267	9,563	13,830
2017	140,568	97,911	238,479	4,475	10,678	15,153

■ 旅客運輸収入の推移

(特別急行料金など含む、消費税除く)

年度	全線			空港線		
	定期	定期外	計	定期	定期外	計
2008	23,930	30,611	54,541	1,172	3,528	4,700
2009	23,261	29,474	52,735	1,127	3,215	4,343
2010	22,922	29,407	52,329	1,130	3,257	4,388
2011	22,548	29,047	51,596	1,085	3,215	4,301
2012	22,398	30,114	52,513	1,116	4,000	5,116
2013	22,599	30,933	53,532	1,146	4,450	5,596
2014	22,244	31,228	53,473	1,156	5,116	6,272
2015	22,300	33,611	55,911	1,243	6,456	7,699
2016	22,404	34,783	57,187	1,344	7,690	9,034
2017	22,489	35,464	57,953	1,395	8,775	10,170

■ 2017年度の線別輸送人員

(単位:千人)

	南海線	高野線	空港線	鋼索線	合計
定期外	51,366	47,727	10,678	748	110,519
定期	69,183	75,661	4,475	53	149,372
通勤	51,722	53,765	4,363	26	109,876
通学	17,461	21,896	112	27	39,496
計	120,549	123,388	15,153	801	259,891

※重複計上により、各線の合計と全線合計とは一致しません。

■ 2017年度の特急列車等利用状況

(単位:千人、千円、%)

		人員			収入		
		2017年度	2016年度	前年比	2017年度	2016年度	前年比
南海線内	サザン(座席指定車両)	1,588	1,736	▲ 8.5	732,269	802,269	▲ 8.7
	レポート	3,641	3,449	5.6	1,150,135	914,195	25.9
	レギュラーシート ^{※1}	3,070	3,061	0.3	893,831	759,094	17.7
	スーパーシート	470	283	66.1	246,993	145,411	69.9
	特定 ^{※2}	101	105	▲ 3.8	9,311	9,691	▲ 3.9
	計	5,229	5,185	1.0	1,882,404	1,716,465	9.7
高野線	こうや(780円区間)	111	169	▲ 34.3	72,726	110,694	▲ 34.3
	こうや・りんかん(510円区間)	714	741	▲ 3.6	331,642	343,935	▲ 3.6
	泉北ライナー	332	272	22.1	77,125	63,835	20.8
	天空	21	36	▲ 41.7	9,764	16,734	▲ 41.7
	計	1,178	1,219	▲ 3.4	491,257	535,198	▲ 8.2
	合計	6,407	6,404	0.0	2,373,661	2,251,663	5.4

※1 特定(泉佐野~関西空港間)を除きます

※2 泉佐野~関西空港間のみを特別急行料金大人100円・小児50円で乗車(レギュラーシート)

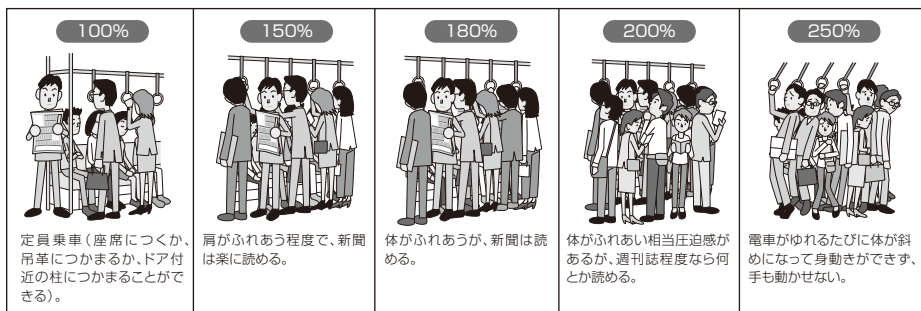
混雑率と設備投資額の推移

混雑率の推移

(単位:%)

		2008年度	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度
南海本線 (湊～堺間)	最混雑 1時間	128	122	117	116	116
	高野線 (百舌鳥八幡～三国ヶ丘間)	127	124	119	118	120
		2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度
南海本線 (湊～堺間)	最混雑 1時間	123	121	126	125	116
	高野線 (百舌鳥八幡～三国ヶ丘間)	125	121	123	127	123

混雑率の目安



設備投資額の推移

(単位:百万円)

投資区分	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度
輸送力増強工事	696	1,079	540	532	853
踏切及び運転保安工事	4,337	3,147	4,888	6,525	6,366
サービス改善工事	1,799	1,685	1,504	1,164	556
計	6,832	5,911	6,932	8,221	7,775
投資区分	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度
輸送力増強工事	1,144	1,784	1,151	1,676	1,558
踏切及び運転保安工事	5,881	6,082	7,160	6,089	8,440
サービス改善工事	1,461	432	826	759	1,790
計	8,486	8,298	9,137	8,524	11,788

空港輸送の現況

関西空港駅乗降人員(年度別1日平均)

(単位:人)

	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度
定期外	9,040	8,213	8,348	8,220	10,724	12,464	14,532	18,775	22,471	25,089
定期	7,341	7,052	7,117	6,945	7,212	7,519	7,625	8,266	9,028	9,370
計	16,381	15,265	15,465	15,165	17,936	19,983	22,157	27,041	31,499	34,459

※乗降人員については、定期券などの発売実績金額に基づいて算出した人員です。

特急レポート乗車人員(年度別)

(単位:千人)

	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度
レギュラーシート	1,874	1,691	1,695	1,707	1,916	2,137	2,280	2,673	3,166	3,171
スーパーシート	130	112	102	100	104	115	139	148	283	470
計	2,004	1,802	1,797	1,807	2,020	2,252	2,419	2,821	3,449	3,641

交通機関別輸送人員(年度別1日平均)

(単位:人)

	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	
鉄道	当社	16,826	14,062	14,353	14,118	17,037	18,814	21,192	25,678	29,515	33,189
	JR西日本	19,665	17,781	18,006	18,392	20,834	22,190	24,608	28,949	30,961	34,007
	リムジンバス	12,731	11,466	12,019	12,425	14,140	14,098	14,398	15,283	15,939	17,301
旅客船	954	1,021	1,078	1,007	1,017	1,047	1,078	1,081	937	936	

(出典:近畿運輸局ホームページ <http://www.tb.mlit.go.jp/kinki/>)

※鉄道輸送人員については、自動改札機の通過人員です。

関西国際空港運営概況(年度別1日平均)

(単位:旅客数:人/日、発着回数:回/日)

	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	
旅客数	国際線	27,702	26,224	28,516	27,634	31,312	33,019	37,044	47,202	52,470	64,687
	国内線	14,306	10,806	10,339	10,242	14,727	16,641	17,877	18,536	17,999	18,867
	合計	42,008	37,030	38,855	37,876	46,038	49,660	54,921	65,738	70,469	83,554
航空機発着回数	国際線	217.5	202.6	208.4	209.0	232.1	236.8	260.7	326.2	356.1	379.2
	国内線	136.6	95.2	84.4	85.5	120.6	128.4	136.7	136.4	132.8	136.6
	合計	354.1	297.7	292.8	294.5	352.7	365.2	397.4	462.6	488.9	515.8

(出典:関西国際空港の発表資料)

※2017年度数値は速報値です。

※過年度の数値はすべて確定値に置き換えています。

駅施設

(2018年3月31日現在)

駅名	駅No. NK	所在地	開業年月日	エレベーター (基)	エスカレーター (基)	車いす用トイレ	音声付き点字案内板	自動改札機 (台)	自動券売機 (台)	のりこし精算機 (台)	特急券座席指定券 自動販売機 (台)	現金積増機 (台)	窓口端末機 (台)	窓口処理機 (台)	特急券座席指定券 簡易端末機 (台)	冷暖房付待合室 (力所)	列車行先案内盤	列車接近表示器	旅客情報表示器	非常通報装置 (台)	出発承認合図器	筆談器	AED (自動体外式除細動器)
難波	01	大阪市中央区難波五丁目1番60号	1885.12.29	②	37	○	○	40(7)	21(9)	8(8)	10	6	7	5	2	1	○	○	○	41	○	○	○
今宮戎	02	大阪市浪速区敷津東三丁目2番11号	1907.10.5					4	1	1		1				1		○	○	4			
新今宮	03	大阪市西成区萩之茶屋一丁目2番24号	1966.12.1	④	1	○	○	15(2)	9(2)	4(3)	4	1	2	2		2	○	○	○	15	○	○	○
萩ノ茶屋	04	大阪市西成区萩之茶屋三丁目5番38号	1907.12.20	①		○		2	2	1		1				1		○	○	6			
てんが 天下茶屋	05	大阪市西成区岸里一丁目1番9号	1885.12.29	④	7	○	○	11(2)	4(2)	2(2)	4	1	2	1		3	○	○	○	16		○	○
きの 岸里玉出	06	大阪市西成区玉出東一丁目1番17号	1993.4.18	⑤	4(2)	○	○	4	2	2		1		1	1	1		○		11			
粉浜	07	大阪市住吉区東粉浜三丁目23番25号	1917.4.21		2			3(1)	2	1(1)						2		○	○	4			
住吉大社(住吉)	08	大阪市住吉区長峽町3番14号	1885.12.29	③	2	○	○	11(3)	2(1)	1(1)			1	1		2		○		6		○	
住ノ江	09	大阪市住之江区西住之江一丁目1番41号	1907.8.21	③	2	○	○	4(1)	3(1)	1(1)				1	1	2		○		12			
しち 七道	10	堺市堺区鉄砲町1番地22	1917.4.21	①	1	○	○	4	2	1(1)		1				1		○	○	4			
堺(吾妻橋)	11	堺市堺区戎島町三丁目22番地	1888.5.15	③	5	○	○	11(1)	7(2)	3(3)	3	2	1	1		2	○	○	○	10	○	○	○
湊	12	堺市堺区出島町二丁目4番9号	1907.10.1	①	1	○	○	3	2	1(1)		1				1		○	○	4			
石津川	13	堺市西区浜寺石津町中三丁目15番19号	1919.6.1	③	2	○	○	5	2(1)	1(1)		1				2		○	○	6			
諏訪ノ森	14	堺市西区浜寺諏訪森町西二丁目78番地	1907.12.20			○		6(1)	3	2		2				3		○	○	5			
浜寺公園(浜寺)	15	堺市西区浜寺公園町二丁目188番地	1897.10.1	1		○		5(1)	2	2		2				3		○		6			
羽衣	16	高石市羽衣一丁目15番16号	1912.3.1	④	4	○	○	6(1)	3(1)	2(1)		2	1	1		2	○	○	○	10		○	○
高石(葛葉)	17	高石市千代田一丁目10番18号	1901.3.1	②	2	○		6(2)	3(1)	2(2)		2				2		○		6		○	
北助松	18	泉大津市東助松町一丁目11番1号	1957.12.28			○		6	3(1)	2		2						○	○	5			
松ノ浜(助松)	19	泉大津市二田町一丁目1番15号	1914.12.10	②	2	○	○	3	2	1(1)		1				2		○	○	8			
泉大津(大津)	20	泉大津市旭町19番1号	1897.10.1	③	6	○	○	6(1)	4(2)	1(1)			1	1		2	○	○		8		○	○
忠岡	21	大阪府泉北郡忠岡町忠岡南一丁目5番1号	1925.7.11			○		6	3(1)	2		2				2		○	○	6			

南海グループのあらし

南海電鉄のあらし

鉄道事業

年譜ほか

南海本線

南海グループのあらし

南海電鉄のあらし

鉄道事業

年譜ほか

駅名	駅No. NK	所在地	開業年月日	エレベーター	エスカレーター	車いす用トイレ	音声付き点字案内板	自動改札機	自動券売機	のりこし精算機	特急券・座席指定券 自動販売機	現金積増機	窓口端末機	窓口処理機	特急券座席指定券 簡易端末機	冷暖房付待合室 (力所)	列車行先案内盤	列車接近表示器	旅客情報表示器	非常通報装置 (台)	出発承認合図器	筆談器	AED (自動体外式除細動器)
				(基)	(基)			(台)	(台)	(台)	(台)	(台)	(台)	(台)	(台)	(台)	(台)	(台)	(台)	(台)	(台)	(台)	(台)
春木	22	岸和田市春木若松町14番6号	1914.10.18			○		7(1)	4(1)	2(1)		2		1		2		○	○	6		○	○
和泉大宮	23	岸和田市上野町東13番1号	1937. 4.10			○		5(1)	2	2		2						○	○	5			
岸和田	24	岸和田市宮本町1番10号	1897.10. 1	②	6	○	○	8	6(2)	2	2	1	1	1		2	○	○		11	○	○	○
たこ蛸地蔵	25	岸和田市岸城町16番1号	1914. 4. 1			○		5	2	2		2			1			○	○	4			
貝塚	26	貝塚市海塚一丁目1番1号	1897.10. 1	④	4(4)	○	○	6(1)	3(1)	1			1	1		2	○	○		10		○	
二色浜	27	貝塚市沢647番地2	1938. 9. 2			○	○	3	1	1(1)		1						○	○	5			
鶴原	28	泉佐野市鶴原一丁目1番26号	1916. 5.15			○	○	4	2	2(2)		1			1			○	○	5			
い井原	29	泉佐野市下瓦屋一丁目1番57号	1952. 4. 1					2	1	1(1)		1			1			○	○	5			
泉佐野(佐野)	30	泉佐野市上町三丁目11番41号	1897.10. 1	④	6	○	○	6	4(2)	1	5	1	1	1		3	○	○	○	12	○	○	○
は羽倉崎	33	泉佐野市羽倉崎一丁目1番24号	1942. 2. 1	②		○	○	3	2	1				1	1	1		○		6		○	
よし吉見ノ里	34	大阪府泉南郡田尻町大字吉見603番地	1915.10. 1					2	1	1(1)		1						○	○	5			
岡田浦	35	泉南市岡田五丁目24番3号	1915.11. 1					3	2	1(1)		2			1			○	○	5			
樽井	36	泉南市樽井五丁目41番1号	1897.11. 9	②		○	○	3	2	1(1)				1	1	1		○				○	
尾崎	37	阪南市尾崎町95番地1	1897.11. 9	③	1	○		4	3(1)	1	1		1	1		2	○	○		6		○	
と鳥取ノ荘	38	阪南市鳥取665番地	1919. 3. 1			○	○	6(2)	3	2(1)		2			1			○	○	4			
はこ箱つくり	39	阪南市箱作320番地	1898.10.22			○		5(1)	3	2		2			1			○	○	5			
たん淡の輪	40	大阪府泉南郡岬町淡輪1197番地	1906. 8.15					2	1	1		1						○	○	5			
みさき公園(南淡輪)	41	大阪府泉南郡岬町淡輪3714番地	1938. 7.23	③	3(3)	○	○	6	3(1)	2(1)	1	1	1	1	1	2	○	○		8		○	○
きょう孝子	42	大阪府泉南郡岬町孝子602番地	1915. 4.11					2	1	1		1						○	○	4			
和歌山大学前	43	和歌山市中575ノ3	2012. 4. 1	②		○	○	3(1)	2(1)	1(1)	1	1	1	1		2	○	○	○	6		○	
紀ノ川	44	和歌山市市小路162番地3	1898.10.22			○		2	1					1				○		6			
和歌山市	45	和歌山市東蔵前丁3番地6	1903. 3.21	2	2(2)	○	○	7	4(2)	1(1)	2		1	1		3	○	○	○			○	○
南海本線計(43駅)				25駅 66基	21駅 100基 (11基)	36駅	24駅	43駅 255台 (30台)	43駅 135台 (35台)	42駅 70台 (39台)	10駅 33台	33駅 51台	14駅 22台	20駅 25台	12駅 13台	29駅 54力所	13駅	43駅	30駅	41駅 316台	5駅	18駅	11駅

線名	駅名	駅No. NK	所在地	開業年月日	エレベーター (基)	エスカレーター (基)	車いす用トイレ	音声付き点字案内板		自動改札機 (台)	自動券売機 (台)	のりこし精算機 (台)	特急券・座席指定券 自動販売機 (台)	現金積増機 (台)	窓口端末機 (台)	窓口処理機 (台)	特急券・座席指定券 簡易端末機 (台)	冷暖房付待合室 (力所)	列車行先案内盤	列車接近表示器	旅客情報表示器	非常通報装置 (台)	出発承認図器	筆談器	AED (自動体外式除細動器)	
高師浜線	伽羅橋	16-1	高石市羽衣五丁目15番18号	1918.10. 2						2	1	1		1												
	高師浜	16-2	高石市高師浜四丁目1番37号	1919.10.25						2	1	1		1												
空港線	りんくうタウン	31	泉佐野市りんくう往来北1番	1994. 6.15	②	2	○			8(3)	2(1)	1(1)	2		1	1			○	○	○	11		○		
	関西空港	32	大阪府泉南郡田尻町泉州空港中1番	1994. 6.15	③	4	○			7	5(1)	2(2)			7	3	1	1	○	○	○	6		○	○	
多奈川線	深日町	41-1	大阪府泉南郡岬町深日1433番地	1944. 5. 31						2	1	1		1												
	深日港	41-2	大阪府泉南郡岬町深日2535番地	1948.11. 3						2	1	1		1												
	多奈川	41-3	大阪府泉南郡岬町多奈川2290番地	1944. 5. 31						2	1	1		1												
加太線	東松江	44-1	和歌山市松江東四丁目14番1号	1930.12. 1						2	1															
	中松江	44-2	和歌山市松江中三丁目3番1号	1912. 6.16						2	1															
	八幡前	44-3	和歌山市古屋222番地2	1912. 6.16						2	1						1	1								
	西ノ庄	44-4	和歌山市西庄1016番地3	1930.12. 1						2	1	1		1												
	二里ヶ浜	44-5	和歌山市西庄1017番地3	1912. 6.16						2	1						1									
	磯ノ浦	44-6	和歌山市磯の浦377番地2	1912. 6.16						2	1						1									
	か加太	44-7	和歌山市加太1038番地1	1912. 6.16						2	1						1	1							○	
和歌山港線	和歌山港	45-1	和歌山市葉種畑	1971. 3. 6			○			2	1	1		1				○					○	○		
南海線計 (58駅)					27駅 71基	23駅 106基 (11基)	39駅	24駅		58駅 296台 (33台)	58駅 155台 (37台)	51駅 80台 (42台)	11駅 35台	40駅 58台	16駅 30台	28駅 35台	15駅 16台	30駅 55力所	16駅	45駅	32駅	43駅 333台	6駅	22駅	12駅	
高野線	汐見橋(道頓堀)	06-5	大阪市浪速区桜川三丁目8番74号	1900. 9. 3						2	1(1)					1										
	芦原町	06-4	大阪市浪速区芦原二丁目5番31号	1912.11.15						2	1			1												
	木津川	06-3	大阪市西成区北津守一丁目8番67号	1900. 9. 3						2	1			1												
	津守	06-2	大阪市西成区津守一丁目10番18号	1913. 2.21						2	1			1												
	西天下茶屋	06-1	大阪市西成区橘三丁目3番23号	1915. 9.18						4	2			2												
	帝塚山	51	大阪市住吉区帝塚山西一丁目5番8号	1934.12.26						6(1)	1	1		1		1			○			5		○		

駅名	駅No. NK	所在地	開業年月日	エレベーター (基)	エスカレーター (基)	車いす用トイレ	音声付き点字案内板	自動改札機 (台)	自動券売機 (台)	のりこし精算機 (台)	特急券座席指定券 自動販売機 (台)	現金増機 (台)	窓口端末機 (台)	窓口処理機 (台)	特急券座席指定券 簡易端末機 (台)	冷暖房付待合室 (力所)	列車行先案内盤	列車接近表示器	旅客情報表示器	非常通報装置 (台)	出発承認図器	筆談器	AED (自動体外式除細動器)
住吉東	52	大阪市住吉区住吉一丁目8番49号	1900. 9. 3			○		7(3)	3(1)	2		1	1	1		2						○	○
沢ノ町	53	大阪市住吉区殿辻二丁目4番3号	1942. 2.15			○		6(1)	3	2		2						○	○	6			
我孫子前	54	大阪市住吉区遠里小野一丁目11番17号	1907. 1. 6			○		5	3	2		2						○	○	6		○	
浅香山	55	堺市堺区高須町三丁目3番1号	1915. 6.22	②		○	○	4(1)	2(1)	1		1						○	○	6			
堺東(大小路)	56	堺市堺区三国ヶ丘御幸通61番地	1898. 1.30	③	6	○	○	16(3)	8(2)	5(3)	2	3	1	1		2	○	○	○	15	○	○	○
三国ヶ丘	57	堺市堺区向陵中町二丁目7番1号	1942. 2.15	④	7	○	○	6	4(1)	1(1)		1	1	1		2	○	○	○	9		○	○
百舌鳥八幡	58	堺市堺区向陵東町二丁目12番17号	1900. 9. 7			○		4	3	2(1)		2						○	○	8			
中百舌鳥	59	堺市北区中百舌鳥町二丁目196番地	1912.10.10	④	7(4)	○	○	16(3)	5(1)	2(1)		1	1	1		1	○		○	11		○	○
白鷺	60	堺市北区金岡町1150番地1	1964. 5.25	②		○	○	4(1)	3(1)	1				1		2		○		7			
初芝(西村)	61	堺市東区日置荘西町二丁目1番4号	1898. 3.29	②		○	○	5(1)	3(1)	1			1	1		2		○		8		○	○
萩原天神	62	堺市東区日置荘原寺町94番地3	1912.10.10	②		○		3	2	1		1						○	○	6		○	
北野田	63	堺市東区北野田51番地4	1914. 8. 7	②		○	○	8(2)	4(1)	2(1)		1	1	1		2	○	○	○	8		○	○
狭山	64	大阪狭山市池尻中一丁目1番1号	1898. 1.30	②		○	○	4(1)	1	2(1)		1						○	○	4			
大阪狭山市(河内半田) [*]	65	大阪狭山市狭山四丁目2340番地1	1917. 7. 5			○		6	3(1)	2		2				1		○	○	5		○	
金剛	66	大阪狭山市金剛一丁目1番1号	1937. 4.19	③	3(2)	○	○	8(2)	4(2)	1(1)	2		1	1		2	○	○	○	7		○	○
滝谷	67	富田林市須賀二丁目26番1号	1898. 4. 2	②		○		3	2	1(1)								○	○	4			
千代田	68	河内長野市木戸一丁目1番13号	1938. 2.11	②	4(4)	○	○	6(1)	3(1)	2(1)				1	1	2		○		6		○	
河内長野(長野)	69	河内長野市本町29番地9	1898. 4. 2	②	1(1)	○		6(1)	3(2)	1(1)	2		1	1		2	○	○	○	7	○	○	○
三日月町	70	河内長野市三日月町1125番地	1914.10.21	②	2	○	○	7(1)	3(1)	1				1	1	2	○	○		8	○	○	○
美加の台	71	河内長野市石仏191番地1	1984. 9. 1	③		○		4(1)	1	1(1)						1		○	○	6			
千早口	72	河内長野市岩瀬1343番地	1915. 3.11					2	1	1		1							○	6			
天見	73	河内長野市天見195番地1	1915. 3.11					2	1	1		1							○	6			
紀見峠	74	橋本市矢倉脇226番地2	1915. 3.11					2	1	1		1							○	6			

高野線

駅名	駅No. NK	所在地	開業年月日	エレベーター (基)	エスカレーター (基)	車いす用トイレ	音声付き点字案内板	自動改札機 (台)	自動券売機 (台)	のりこし精算機 (台)	特急券・座席指定券 自動販売機 (台)	現金増殖機 (台)	窓口端末機 (台)	窓口処理機 (台)	特急券・座席指定券 簡易端末機 (台)	冷暖房付待合室 (カ所)	列車行先案内盤	列車接近表示器	旅客情報表示器	非常通報装置 (台)	出発承認合図器	筆談器	AED (自動体外式除細動器)
林間田園都市	75	橋本市三石台一丁目1番地1	1981.11.22	③	3(3)	○	○	4(1)	2(1)	1	1		1	1		2	○	○		8		○	○
御幸辻(高野辻)	76	橋本市御幸辻567番地1	1915. 3.11	②		○		2	1	1(1)		1				2			○	6			
橋本	77	橋本市古佐田一丁目4番地51	1915. 3.11	①		○	○	4	2(1)	1(1)	1		1	1		1	○	○				○	○
紀伊清水(清水)	78	橋本市清水558番地4	1925. 3.15					2	1			1							○				
学文路	79	橋本市学文路361番地1	1924.11. 1					2	1	1(1)		1							○				
九度山	80	和歌山県伊都郡九度山町大字九度山123番地2	1924.12.25			○		2	1	1(1)		1							○				
高野下(高野山)	81	和歌山県伊都郡九度山町大字推出8番地1	1925. 7.30					2	1			1							○				
下古沢	82	和歌山県伊都郡九度山町大字下古沢	1928. 6.18					2						1									
上古沢	83	和歌山県伊都郡九度山町大字上古沢	1928. 6.18					2															
紀伊細川	84	和歌山県伊都郡高野町大字細川732番地	1928. 6.18					2						1									
紀伊神谷	85	和歌山県伊都郡高野町大字神谷	1928. 6.18					2						1									
極楽橋	86	和歌山県伊都郡高野町高野山国有林	1929. 2.21			○		2						1	1							○	○
高野線計(41駅)				18駅 43基	8駅 33基 (14基)	25駅	13駅	41駅 180台 (24台)	36駅 82台 (19台)	29駅 42台 (17台)	5駅 8台	25駅 32台	10駅 10台	19駅 19台	3駅 3台	16駅 28カ所	9駅	21駅	23駅	25駅 174台	4駅	16駅	12駅
鋼索線	高野山	87	和歌山県伊都郡高野町高野山国有林	1930. 6.29	②		○	4	1				1	1	1							○	○
全線計(100駅)				46駅 116基	31駅 139基 (25基)	65駅	37駅	100駅 480台 (57台)	95駅 238台 (56台)	80駅 122台 (59台)	16駅 43台	65駅 90台	27駅 41台	48駅 55台	19駅 20台	46駅 83カ所	25駅	66駅	55駅	68駅 507台	10駅	39駅	25駅

表の見方

- 駅名
()は開業当時の駅名です。■色は主管駅区、■は管轄境界を示します。なお、高師浜線の2駅は泉大津駅、りんくうタウン駅は泉佐野駅、多奈川線の3駅及び和歌山港駅は和歌山市駅が主管駅区です。
※大阪狭山市駅は、1950年に「狭山遊園前」に改称後、さらに2000年に現駅名に改称しています。
※高野下駅の開業当時の駅名は「高野山」で、同年に現駅名に改称しました。

- 自動改札機
全駅で、車いす用改札口を1カ所以上設けています。駅の設置台数について、()はICカード専用タイプで、内数です。
- 自動券売機
自動券売機設置駅には、点字運賃表及び点字券売機を設置しています。駅の設置台数について、()は定期券が購入できる台数で内数。
- のりこし精算機
駅の設置台数について、()はICカードのチャージ可能タイプの内数です。

- 窓口端末機
駅の設置台数には、南海国際旅行など業務委託分を含みます(業務委託駅と台数:難波4、関西空港7、高野山1)。
- 特急券・座席指定券簡易端末機
駅の設置台数には、南海国際旅行など業務委託分を含みます(業務委託駅と台数:関西空港1、八幡前1、加太1、極楽橋1、高野山1)。

- エレベーター
駅の設置基数について、○付数字の駅はエレベーターで公道からホームまで連続して移動が可能です。
- エスカレーター
駅の設置基数について、()は車いす対応型で内数です。
- 車いす用トイレ
男女別または男女共用の個室トイレの設置駅です。なお、一般トイレは全100駅にあり、1カ所以上に手すりも設置されています。

安全・バリアフリー施設など

バリアフリー施設

① エレベーター

難波・新今宮・天下茶屋など46駅に117基を設置しています。

② エスカレーター

難波・岸和田・千代田など31駅に142基(車いす対応26基含む)を設置しています。

③ スロープ

車いすをご利用のお客さまが、駅をスムーズにご利用いただけるよう設置しています。



④ 車いす用トイレ

手すり付きトイレを全駅(100駅)に設置し、車いす用トイレを64駅に設置しています。さらに、車いすをご利用のお客さまをはじめ、お年寄りや妊婦、身体の不自由な方にも広くご利用いただけるよう、設備を整えた多機能トイレの整備を進めています。



⑤ 車いす用渡し板

車いすをご利用のお客さまに、安全に電車を乗降していただくためのもので、88駅に設置しています。



⑥ 点字運賃表・点字券売機

点字運賃表、点字券売機については95駅に設置しています。



⑦ 音声付き点字案内板

駅構内の施設配置を示した音声付き点字案内板で、人が通ればセンサーで感知し、音声で誘導します。37駅に設置しています。



⑧ 点状ブロック

目の不自由な方を誘導し転落事故を防止するのが目的で、全駅(100駅)に設置を完了しています。



⑨ 筆談器

耳の不自由なお客さまに情報を提供するため、筆談器を39駅に52台設置しています。



駅務機器(旅客操作型)

① 自動券売機

95駅に設置しています。ピンク色の券売機では定期券やICOCAもお買い求めいただけます。



② 自動券売機補助機

自動券売機1台の設置駅において、機械点検あるいは故障時に乗車駅を証明する「乗車駅証明書」を発行します。



③ 自動改札機

全駅(100駅)に480台設置しており、車いすをご利用のお客さまでもスムーズに移動いただける幅広タイプ(120台)や、定期券・カード類を2枚一括投入できるタイプ(391台)、ICカード(PiTaPa、ICOCAなど)を利用できるタイプ(480台)などがあります。



④ のりこし精算機

目的地までの切符を所持していないお客さまの不足運賃を精算します。80駅に122台設置しています。



⑤ 特急券・座席指定券 自動販売機

座席指定特急ご利用のお客さまの利便を図るため、主要特急停車駅16駅のホーム・コンコースに43台設置し、発車20分前から発売しています。



⑥ 現金積増機

ICカードご利用のお客さまの利便を図るため、IC乗車券の現金積み増し、利用履歴の印字などを行います。現在、難波など65駅に90台設置しています。



駅務機器(係員操作型)

① 窓口処理機

回数券カード、連絡乗車券・事前精算券などの発行と、運賃精算の減額・減回処理、IC乗車券の入出場処理、現金積み増し、利用履歴の印字などを行います。難波など48駅に55台設置しています。

② 窓口端末機

乗車日の1か月前からの特急券・座席指定券や、定期券・連絡乗車券および企画乗車券などを発売します。難波など27駅に41台設置しています。

③ 特急券・座席指定券簡易端末機

特急券・座席指定券を特急停車駅以外でも購入できるよう、蛸地蔵・千代田など19駅に20台設置し、乗車日の1か月前から発売しています。

駅でのサービス施設

① 冷暖房付待合室

駅で電車を待つ間、お客さまに快適にお待ちいただけるよう、冷暖房付きの待合室の設置を進めており、46駅の83カ所に設置しています。

② 列車接近表示器・列車行先案内盤

列車接近表示器はお客さまに列車接近を知らせるもので、65駅に設置しています。到着する列車の行先や種別を知らせる列車行先案内盤は25駅に設置しています。



列車行先案内盤

③ 自動放送装置

お客さまに列車の接近や沿線情報などをお知らせするもので、南海本線・空港線の全駅と高野線の帝塚山～御幸辻間の各駅および和歌山港駅、汐見橋駅に設置しています。

④ LED電照式案内サイン・広告枠

省電力LEDを光源とする電照式案内サイン・広告枠を難波駅、北野田駅など5駅に24基設置しています。

⑤ 旅客情報表示器

改札口付近において、案内情報を表示するモニターを55駅に75カ所(83台)設置し、通常時はCM等を配信、列車遅延発生時は運行状況を表示することでお客さまへ情報提供を行っています。



⑥ 駅サイトボード

駅コンコース内に設置し、ポスター・チラシ・シールの掲出など、有効サイズ内を自由に使用でき、地元で密着したタイムリーな情報を提供できる広告ボードです。現在は21駅に37台設置しています。

⑦ 駅貼りポスター

駅コンコースやホームのポスター枠にお客さまのポスターを掲出します。B2サイズのポスターを1週間単位で1枚からでも掲出します。一部の駅を除くほぼ全駅で掲出できます。

⑧ PRボックス

改札口付近に設置したパンフレット立てボックスを1ボックス1か月単位でレンタルしています。難波・新今宮・堺東など14駅に設置しています。

⑨ ATM機

全国の都銀・地銀・信金・農協などほとんど全ての銀行カードとゆうちょ銀行カード、主要なクレジットカードがご利用可能なATM「NBANK・Patsat」を導入しています。現在、難波・新今宮・天下茶屋・関西空港・堺東・北野田・金剛などの17駅に25台設置しています。



⑩ AED(自動体外式除細動器)

心臓の突然停止(心室細動)の際に電気ショックを与え、心臓の働きを戻すを試みる医療機器で、使用者は普通救命講習を修了しています。現在、難波・新今宮・天下茶屋・関西空港・高野山などの25駅に設置しています。



車内でのサービス施設

① スタクションポール(縦握り棒)

座席にスタクションポール(縦握り棒)を設置することで定員着席を促すとともに、お年寄りや身体の不自由な方などの立ち座りを補助し、また、つり手の使用が困難な方などが身体を保持できるようにしています。一部の車両に設置しています。



② 車両冷房化と弱冷車

1995年夏に全線100%冷房化を達成し、車内温度を26℃に設定しています。1998年7月から通常車両より2℃高い28℃の弱冷車を各列車に1両を基本に設定し、多様化したニーズに対応しています。

③ 優先座席

身体の不自由な方やお年寄り、妊婦の方などのために、特急列車(座席指定車)を除く全車両の和歌山市・極楽橋側に設置しており、窓ガラスに「優先座席」と表示しています。また、2013年3月から、妊産婦への理解と心配りを呼びかけるため、厚生労働省が定めた「マタニティマーク」を合わせて表示しています。



④ 車いす・ベビーカースペース

車いすやベビーカーをご利用のお客さまのためのスペースを設置しています。また、2016年12月より「ベビーカーマーク」も合わせて表示しています。一部の車両には暖房器を取り付けています。



⑤ 多目的スペース

2016年度導入の8300系12両から、扉横スペースを広げ、大きな荷物やベビーカーなどを置くことができるように多目的スペースを設けています。



⑥ 車内案内表示器

出入口上部に設置したLEDにより、列車種別・行先・停車駅案内などを示しています。また8300系、50000系(リニューアル車)、鋼索線(ケーブルカー)では、LCDを用いた多言語(日本語、英語、中国語、韓国語)(ケーブルカーは日本語、英語、仏語)による情報提供も行っています。



⑦ 車内非常通報装置

お客さまが非常時にスイッチを押すことにより車内から運転士、車掌に通報する装置で、全車両に設置しています。



⑧ 女性専用車両

朝7時20分から8時30分までの間に天下茶屋駅に到着する8両編成の上り急行列車等に1両設けています。南海線では2003年2月から、高野線では同年6月から、泉北線では2015年12月からそれぞれサービスを開始しています。



南海線

高野線・泉北線

⑨ その他のサービス施設

特急列車(座席指定車)には、トイレを設け、車内案内表示装置については各車両の客室仕切扉上部に設置しています。

安全対策設備

① ホーム転落検知装置

お客さまがホームから転落された場合に、ホーム下に設置したマットにより、乗務員および駅係員に表示灯と警告ブザーで異常を知らせ、事故を未然に防止します。新今宮駅に設置しています。

② 非常通報装置

お客さまがホームから転落された場合に、ホーム上に設置した「非常通報ボタン」を操作すると、車掌および駅係員に表示灯と警告ブザーで異常を知らせるとともに、特殊信号発光機を点灯させて運転士にも知らせることにより事故を未然に防止します。南海線の41駅、高野線の25駅に設置しています。



③ ITV(車掌用テレビ)

駅における車掌のホーム監視用として、35駅に設置しています。



④ 出発承認合図器

駅係員から車掌に対して出入口扉閉時機や列車の出発の支障の有無を表示し扉事故を防止します。10駅に設置しています。



⑤ 転落防止ホコ

乗車時にお客さまがホームから車両の連結部に転落される事故を防止するため、2000年から車両連結部に装備し、在籍している鉄道線の全車に設置しています。



⑥ 転落防止放送装置

先頭車両同士の連結部での転落防止措置として、2011年度新造の8000系車両から転落防止放送装置を設置しています。開扉時に連結部であることを放送します。

⑦ 踏切障害物検知装置

踏切警報機作動中に障害物を検知すると、特殊信号発光機を点灯させて運転士に知らせるとともに、自動車運転手に対して注意を喚起するために警報ブザーを鳴動させます。195カ所の踏切に設置しています。



⑧ 自動車転落警報装置

自動車が線路に転落したことを列車に知らせる装置です。2カ所に設置しています。

⑨ 落石警報装置

落石の予想される区間の斜面の線路方向に電線を張り、落石が当たり切れた場合、列車や駅などに落石の発生を知らせる装置です。南海線孝子〜紀ノ川駅間・高野線山岳部に設置しています。

⑩ 架道橋衝撃警報装置

自動車の積み荷などが橋桁に衝突した場合、列車や駅などに事故発生を知らせる装置です。国道16号架道橋(岸里玉出駅構内)および東高野街道架道橋(河内長野駅構内)に設置しています。

⑪ 沿線電話機

線路には約500m間隔で電話機を収納した電話箱を設置しています。

⑫ 列車無線

列車と運輸指令間の連絡を行うため、全列車に無線機を搭載し、電波の届かないトンネル内には漏洩同軸ケーブルによる対策を施し、全区間で利用可能としています。鋼索線では鋼索誘導無線電話を設けて運転室とケーブルカー乗務員との通信を行っています。

⑬ 緊急地震速報システム

気象庁が配信する「緊急地震速報」を列車の運転規制に利用したもので、震度5弱以上の地震が当社沿線に到達する前に、全列車の運転士に対して緊急停止を指示(警音と人工音声)することで脱線・転覆事故などを防ぎます。

⑭ 踏切支障報知装置

踏切に設置した非常ボタンを扱うことにより、特殊信号発光機を発光させて列車を停止させるための装置です。現在105カ所の踏切道に設置しています。



⑮ 防護無線装置

列車に重大な事故が発生するなど緊急の際に、無線電波を発信して、付近の列車に対し直ちに緊急停止を指示する装置です。南海線の車両に設置しています。

⑯ デッドマン装置

列車走行中、運転士に緊急事態が発生した場合にチャイムが鳴動し、その後一定時間ブレーキなどの操作がない場合には非常ブレーキがかかります。現在、南海線と高野線の全編成に設置しています。

⑰ 誤開扉防止システム

地上側から車両側に各駅のホームの長さ、扉の開閉方向情報などを伝送し、誤ってホームのない側の扉を開く操作をしても開扉しないようにする装置です。2016年2月13日からワンマン車両全14編成に設置しています。

列車種別運転本数

■ 南海線

種別	運転区間	下り		上り		備考	
		平日	土休日	平日	土休日		
特急	ラビートα	難波～関西空港	4		7	7	全車座席指定
	ラビートβ	難波～関西空港	28	33	25	26	全車座席指定
	サザン	難波～和歌山港	3	2	3	2	一部座席指定
		難波～和歌山市	31	32	31	32	一部座席指定
特急合計		66	67	66	67		
急行	難波～和歌山港	難波～和歌山港	3		3		
		難波～和歌山市	15	1	14	3	
		難波～泉佐野	1	1			
	空港急行	難波～関西空港	64	61	68	66	
急行合計		83	63	85	69		
区間急行	難波～和歌山市	難波～和歌山市	8	10	5	7	
		難波～みさき公園				1	
		難波～樽井			1		
		難波～羽倉崎	6	2	1	1	
区急合計		14	12	7	9		
準急	難波～羽倉崎	難波～羽倉崎			2		
		難波～春木			1		
準急合計				3			
普通	難波～和歌山市	難波～和歌山市	58	59	59	58	
		難波～みさき公園	8	3	7	4	
		難波～樽井	4		6		
		難波～羽倉崎	18	11	13	13	
		難波～春木			1		
		難波～高石			1	1	
		難波～住ノ江	1	1	2	3	
		難波～関西空港	6	6	4	2	
		泉佐野～和歌山市	1	1	2		
		泉佐野～関西空港	2	1			
		羽倉崎～和歌山市			1	1	
		羽衣～高師浜	66	63	65	62	
		みさき公園～多奈川	46	37	46	37	
		和歌山市～加太	49	45	49	45	
和歌山市～和歌山港	7	9	7	9			
普通合計		266	236	263	235		
旅客列車総合計		429	378	424	380	平日 853 土休日 758	

※2017年1月28日改正

■ 高野線

種別	運転区間	下り		上り		備考	
		平日	土休日	平日	土休日		
特急	こうや	難波～極楽橋	4	7	4	7	全車座席指定
	りんかん	難波～橋本	10	9	10	9	全車座席指定
	泉北ライナー	難波～和歌山中央	11	12	12	12	全車座席指定 泉北高速鉄道線直通(中百舌鳥通過)
	天空	橋本～極楽橋	2	3	2	3	一部座席指定
特急等合計		27	31	28	31		
快速急行	難波～極楽橋	難波～極楽橋	2				
		難波～橋本	3	1	1	1	
快急合計		5	1	1	1		
急行	難波～極楽橋	難波～極楽橋	1	1	1		
		難波～橋本	39	41	45	44	
		難波～林間田園都市	10	6	11	8	
		難波～三日月町	7	2	8	5	
急行合計		57	50	65	57		
区間急行	難波～林間田園都市	難波～林間田園都市	13	16	9	11	
		難波～三日月町	11	10	10	8	
		難波～河内長野	1	3	3	5	
		難波～(中百舌鳥)	25	23	32	25	泉北高速鉄道線直通(中百舌鳥通過)
区急合計		50	52	54	49		
準急	難波～三日月町	難波～三日月町	1				
		難波～河内長野			1		
		難波～千代田			1		
		難波～中百舌鳥	65	63	59	60	泉北高速鉄道線直通
準急合計		66	63	61	60		
各停	難波～橋本	難波～橋本	1		1		
		難波～林間田園都市	3	1	1		
		難波～三日月町	13	12	13	12	
		難波～河内長野	56	51	59	51	
		難波～千代田	10	7	8	7	
		難波～金剛	7	15	7	15	
		難波～北野田	1		1		
		難波～堺東	1	1	1	1	
		河内長野～極楽橋		1			
		河内長野～橋本	2	2	2	1	
		橋本～高野下	11	10	13	10	
橋本～極楽橋	25	27	26	29			
汐見橋～岸里玉出	33	33	33	33			
各停合計		163	160	165	159		
鋼索線	極楽橋～高野山	51	59	51	59		
旅客列車総合計		419	416	425	416	平日 844 土休日 832	

※2018年3月31日修正

運賃のあらまし

旅客運賃の計算

1. 旅客運賃は、発駅から着駅までの営業キロ程（1キロ未満は、1キロに切り上げる）で算出します。
2. 南海線と高野線とにまたがって乗車する場合の営業キロ程は、難波駅～天下茶屋駅間各駅と高野線各駅相互の場合は岸ノ里分岐点接続で、その他の各駅相互の場合は岸里玉出駅接続で営業キロ程を合計し、1キロ単位に切り上げます。
3. 鉄道線と鋼索線とにまたがって乗車する場合は、各所定の旅客運賃を合計した額です。
4. 小児旅客運賃は、大人旅客運賃を折半し、10円未満のは数を10円単位に切り上げた額です。

普通旅客運賃

1. 南海線及び高野線(対キロ区間制)

区数(区)	1	2	3	4	5	6	7	8	9
キロ別(キロ)	1~3	4~7	8~11	12~15	16~19	20~23	24~27	28~31	32~35
運賃 大人(円)	150	210	260	330	380	440	490	550	590
小児(円)	80	110	130	170	190	220	250	280	300
	10	11	12	13	14	15	16	17	18
	36~39	40~44	45~49	50~54	55~59	60~64	65~69	70~74	75~80
	640	690	740	790	830	870	920	960	1,000
	320	350	370	400	420	440	460	480	500
	19	20	21	22	23	24	25	26	
	81~86	87~92	93~98	99~104	105~110	111~116	117~122	123~128	
	1,040	1,080	1,130	1,170	1,210	1,250	1,300	1,340	
	520	540	570	590	610	630	650	670	

2. 空港線をご利用の場合(南海線及び高野線とにまたがってご利用の場合を含む)

区間	加算額(大人)
泉佐野～りんくうタウン	120円
りんくうタウン～関西空港	※特定運賃
泉佐野～関西空港	230円

大人普通旅客運賃は、南海線及び高野線(空港線発着を除く)の普通旅客運賃に左記のそれぞれの額を加算します。

・小児旅客運賃は、所定額を加えて求めた大人普通旅客運賃を折半し、10円未満のは数を10円単位に切り上げた額となります。

※特定運賃
りんくうタウン～関西空港間の普通旅客運賃は、次のとおり特定した額となります。
大人370円・小児180円

3. 鋼索線(高野山ケーブルカー)(均一制)極楽橋～高野山間

大人390円・小児200円

回数旅客運賃

名称	普通回数乗車券	時差回数乗車券 (オフピークチケット)	土・休日割引回数乗車券 (サンキューチケット)
発売額	片道普通運賃の10倍		
券片数	11枚・22枚	12枚	14枚
有効期間	3ヵ月		
通用日時	毎日、終日	平日ダイヤで運転する日の入場時が10時から16時と土・休日ダイヤの終日	土・休日ダイヤで運転する日の終日
発売券種	大人・小児	大人に限る	
払戻し方法	回数旅客運賃-(使用券片数×普通運賃+手数料)=払戻し額		

南海線及び高野線と鋼索線とにまたがって乗車する場合の時差回数旅客運賃及び土・休日割引回数旅客運賃は、下記のとおり合計した額です。

- ・時差回数乗車券: 南海線及び高野線の時差回数旅客運賃と鋼索線の運賃4,250円
- ・土・休日割引回数乗車券: 南海線及び高野線の土・休日割引回数旅客運賃と鋼索線の運賃4,960円

運賃改定の推移

実施年月日	初乗り 大人普通 旅客運賃	定期外		定期						合計(運賃)	
		増収率	改定率	通勤		通学		計		増収率	改定率
				増収率	改定率	増収率	改定率	増収率	改定率		
1975.12.13	60	36.0	39.5	37.5	42.3	21.4	22.5	35.7	40.1	35.9	39.8
1979. 1. 8	70	12.2	15.1	21.5	21.6	20.4	20.5	21.4	21.5	16.2	17.9
1981. 5. 6	80	14.6	14.6	15.1	17.7	15.1	17.7	15.1	17.7	14.8	16.0
1984. 1.25	90	10.9	12.3	18.0	18.5	16.7	17.5	17.9	18.4	14.2	15.1
1987. 5.16	100	6.8	8.1	8.5	9.9	7.6	9.1	8.4	9.8	7.5	8.9
1989. 4. 1	100	2.93	2.93	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	2.96	2.96
1991.11.20	120	8.5	9.2	16.7	16.8	12.8	12.9	16.2	16.3	12.3	12.7
1995. 9. 1	150	11.6	13.9	14.8	16.1	13.7	15.0	14.7	16.0	13.0	14.8
1997. 4. 1	150	1.94	1.94	1.94	1.94	1.93	1.93	1.94	1.94	1.94	1.94
2014. 4. 1	150	2.92	2.92	2.85	2.85	2.85	2.85	2.85	2.85	2.89	2.89

定期乗車券の発売駅・発売時間

窓口では、鉄道バス連絡定期乗車券の購入もできます(継続の場合は、ピンク色の券売機でも購入できます)。

駅名	定期券 発売窓口	ピンク色の券売機(月末日は20時まで)		駅名	定期券 発売窓口	ピンク色の券売機(月末日は20時まで)	
		磁気定期券 PiTaPa定期券	ICOCA定期券			磁気定期券 PiTaPa定期券	ICOCA定期券
難波		初列車~24:00	5:00~24:00	りんくうタウン	6:30~19:00	初列車~23:00	5:00~23:00
難波駅サービスセンター	7:00~20:00 (日祝9:00~18:00)	初列車~24:00	5:00~24:00	関西空港		初列車~23:00	5:00~23:00
新今宮	6:30~19:00	初列車~24:00	5:00~24:00	関西空港駅 南海チケットオフィス	7:00~19:00 (日祝9:00~17:00)	初列車~23:00	5:00~23:00
天下茶屋	6:30~19:00	初列車~24:00	5:00~24:00	汐見橋		初列車~23:00	初列車~23:00
住吉大社	6:30~19:00	初列車~24:00	5:00~24:00	住吉東	6:30~19:00	初列車~23:00	5:00~23:00
住ノ江		初列車~24:00	5:00~24:00	浅香山		初列車~24:00	5:00~24:00
堺	6:30~19:00	初列車~24:00	5:00~24:00	堺東	6:30~19:00	初列車~24:00	5:00~24:00
石津川		初列車~24:00	5:00~24:00	三国ヶ丘	6:30~19:00	初列車~24:00	5:00~24:00
羽衣	6:30~19:00	初列車~24:00	5:00~24:00	中百舌鳥	6:30~19:00	初列車~24:00	5:00~24:00
高石		初列車~24:00	5:00~24:00	白鷺		初列車~24:00	5:00~24:00
北助松		初列車~24:00	5:00~24:00	初芝	6:30~19:00	初列車~24:00	5:00~24:00
泉大津	6:30~19:00	初列車~24:00	5:00~24:00	北野田	6:30~19:00	初列車~24:00	5:00~24:00
忠岡		初列車~24:00	5:00~24:00	大阪狭山市		初列車~23:00	5:00~23:00
春木		初列車~24:00	5:00~24:00	金剛	6:30~19:00	初列車~24:00	5:00~24:00
岸和田	6:30~19:00	初列車~24:00	5:00~24:00	千代田		初列車~24:00	5:00~24:00
貝塚	6:30~19:00	初列車~24:00	5:00~24:00	河内長野	6:30~19:00	初列車~24:00	5:00~24:00
泉佐野	6:30~19:00	初列車~24:00	5:00~24:00	三日市町		初列車~24:00	5:00~24:00
尾崎	6:30~19:00	初列車~24:00	5:00~24:00	林間田園都市	6:00~19:00	初列車~24:00	5:00~24:00
みさき公園	6:30~19:00	初列車~24:00	5:00~24:00	橋本	6:00~19:00	初列車~24:00	5:00~24:00
和歌山大学前	6:30~19:00	初列車~24:00	5:00~24:00	高野山	6:30~19:00		
和歌山市	6:30~19:00	初列車~24:00	5:00~24:00				

2018年3月31日現在

【予約発売駅について】※クレジットカードでの支払い、およびIC定期券の取扱いはできません。

- A. 取扱駅…下古沢、紀伊細川、紀伊神宮
取扱区間…当社線内相互間に限ります。
引き渡し日時…受付が14時までの場合は当日の19時30分以降となります。
- B. 取扱駅…東松江~加太間(西ノ庄を除く)
取扱区間…紀ノ川と加太線内相互間に限ります。
引き渡し日時…受付が14時までの場合は、翌日の6時以降となります。

団体旅客運賃

25人以上でそろって乗車される場合は、団体割引の取扱いによる団体乗車券を発行します(あらかじめ駅または南海国際旅行ほか主要旅行代理店で申し込みが必要です)。

無賃扱人員 25~99人の場合1人、100人以上の場合は50人までを増すごとに1人を加えます。

▼ 団体割引率

種別	人員別	人員別		
		25人以上	100人以上	300人以上
学生団体	中学校	3割引	4割引	5割引
	その他の学校	2割引	3割引	4割引
普通団体		1割引	2割引	3割引

各種料金・手数料・使用可能なクレジットカード

1. 特別急行料金・座席指定料金等各種料金

料金種別	料金適用区間等	大人	小児	1ヶ月料金	備考
特別急行料金	45キロメートルまで	510円	260円		こうやりんかん・ラビート・泉北ライナーが対象特急列車です
	46キロメートル以上	780円	390円		特急「ラビート」のレギュラーシートに限りません
	泉佐野~関西空港間	100円	50円		
特別車両料金	ラビート・スーパーシート	210円	210円		特別車両券は特別急行券と同時に発売します
座席指定料金	備考記載列車全区間	510円	260円		サザン・天空が対象特急列車です
定期座席指定料金	サザン運行区間			9,260円	りんかん・ラビート・サザン・泉北ライナーが対象特急列車です(一部発売対象外)
定期特別急行料金	ラビート・スーパーシート			11,310円	1ヶ月(暦月)の料金です
	スーパーシート以外			9,260円	使用開始月の前月25日(9時)~月末日まで発売
回数特別急行料金 呼称「DAY5 特急回数券」	510円区間用	2,050円			5枚綴りで発売開始駅を午前10時から午後4時までの間に発車する列車および午後4時以降に発車する上り列車の引換えが可能です。(泉北ライナー・天空および高野線46キロメートル以上を除く)
	ラビート・スーパーシート用	3,100円			
入場料金	りんくうタウン駅	140円	70円		
	りんくうタウン駅以外	150円	80円		
手回り品料金					普通手回り品1個につき、280円が必要です。

※特別急行券・座席指定券は、乗車日の1ヶ月前から南海電鉄主要駅・南海国際旅行各営業所及び主要旅行代理店で発売します。(ただし、「天空」座席指定券は除く。)

2. 払いもどし手数料

種別	単位	当社線または他社線(JR線を除く)との連絡運輸の場合	JR線との連絡運輸の場合
紛失し再収受した旅客運賃の払いもどし	発見した乗車券類 1枚につき	150円	220円
団体乗車券・貸切乗車券の再交付	1枚につき	220円	-
団体乗車券の行程変更	1枚につき	220円	-
旅行開始前の旅客運賃・料金の払いもどし			
団体乗車券・貸切乗車券	1枚につき	220円	220円
定期乗車券・回数乗車券・定期特別急行券・定期座席指定券・回数特別急行券	1枚または1冊につき	220円	220円
特別補充券	取扱人員1人につき	150円	220円
その他の乗車券	1枚につき	150円	220円
特別急行券・座席指定券・特別車両券の払いもどし			
出発日の2日前まで	1枚につき	料金の3割相当額	-
出発時刻まで	1枚につき	料金の5割相当額	-
定期乗車券・回数乗車券・定期特別急行券・定期座席指定券・回数特別急行券使用開始後の旅客運賃・料金の払いもどし	1枚または1冊につき	220円	220円
旅行中止による旅客運賃の払いもどし	1枚につき	150円	220円

3. 各種クレジットカードで購入が可能な乗車券類および発売窓口

取扱カード	購入可能な乗車券	発売窓口
JCBカード VISAカード アメリカン・エキスプレスカード Diners Clubカード UCカード Masterカード セディナカード APLUSカード	片道・往復乗車券(自社及び連絡普通乗車券) 特別急行券・座席指定券・特別車両券 定期特別急行券・定期座席指定券 企画乗車券(一部商品を除く) 磁気・IC定期乗車券(自社及び連絡)	難波、新今宮、天下茶屋、住吉大社、堺、羽衣、泉大津、岸和田、貝塚、泉佐野、尾崎、みさき公園、和歌山大学前、和歌山市、りんくうタウン、関西空港、住吉東、堺東、三国ヶ丘、中百舌鳥、初芝、北野田、金剛、河内長野、林間田園都市、橋本、高野山の各駅

4. モバイル決済サービス「Alipay」「WeChat Pay」で購入可能な乗車券類および発売窓口

購入可能な乗車券	発売窓口
乗車券 特別急行券、座席指定券、特別車両券 ・おトクなきっぷ など	難波、新今宮、天下茶屋、りんくうタウン、関西空港、高野山の各駅

泉北高速鉄道

■ 駅施設

(2018年3月31日現在)

駅名	駅No. SB	所在地	開業年月日	エレベーター (基)	エスカレーター (基)	車いす用トイレ	音声付き点字案内板		自動改札機 (台)	自動券売機※ (台)	のりこし精算機 (チャージ機能付) (台)	特急券自動券売機 (台)	現金積増機 (台)	定期券発行装置 (台)	係員処理端末 (台)	特急券座席指定券 簡易端末機 (台)	冷暖房付待合室 (力所)	列車優先案内盤	列車接近表示器	旅客情報表示器	非常通報装置 (台)	承認合図器	筆談器	AED (自動体外式除細動器)
(中百舌鳥)	01																							
深井	02	堺市中区深井沢町3290	1971.4.1	2	3	○	○		6	4(2)	1		1	1			1	○	○		10	○	○	○
泉ヶ丘	03	堺市南区竹城台一丁目1番1号	1971.4.1	1	2	○	○		8	5(2)	2	1		2	1		1	○	○		16	○	○	○
とがみき 桐・美木多	04	堺市南区桃山台二丁目1番	1973.12.7	1	2	○	○		6	4(2)	1	1	1	1	1		1	○	○		11		○	○
光明池	05	堺市南区新檜尾台二丁目1番1号	1977.8.20	2	2	○	○		8	4(2)	2	1		1	1		2	○	○		8		○	○
和泉中央	06	和泉市いぶき野五丁目1番1号	1995.4.1	2	5	○	○		7	4(2)	2	1		1	1		2	○	○		10		○	○

※自動券売機の設置台数について、()は定期券が購入できるタイプの台数です。

■ 列車種別運転本数

(2017年8月26日変更)

種別	運転区間	下り		上り		備考
		平日	土休日	平日	土休日	
特急	泉北ライナー (中百舌鳥)～和泉中央	11	12	12	12	全車座席指定 難波直通(中百舌鳥通過)
区急	(中百舌鳥)～和泉中央	25	23	32	25	難波直通(中百舌鳥通過)
準急	中百舌鳥～和泉中央	65	63	59	60	難波直通
各停	中百舌鳥～光明池	6	6	2	2	
	中百舌鳥～和泉中央	48	35	49	38	
旅客列車総計		155	139	154	137	平日 309 土休日 276

■ キロ帯別旅客運賃表

※普通旅客運賃は2014年4月1日、通学定期旅客運賃は2015年3月1日改定

キロ程	普通旅客運賃	回数 回旅客運賃	定期旅客運賃					
			通勤			通学		
			1カ月	3カ月	6カ月	1カ月	3カ月	6カ月
1～2キロ	170 (90)	1,700 (900)	6,420 (3,210)	18,300 (9,150)	34,670 (17,340)	2,970 (1,490)	8,470 (4,240)	16,040 (8,020)
3～4キロ	190 (100)	1,900 (1,000)	7,230 (3,620)	20,610 (10,310)	39,050 (19,530)	3,340 (1,670)	9,520 (4,760)	18,040 (9,020)
5～6キロ	210 (110)	2,100 (1,100)	8,030 (4,020)	22,890 (11,450)	43,370 (21,690)	3,710 (1,860)	10,580 (5,290)	20,040 (10,020)
7～8キロ	230 (120)	2,300 (1,200)	8,830 (4,420)	25,170 (12,590)	47,690 (23,850)	4,080 (2,040)	11,630 (5,820)	22,040 (11,020)
9～10キロ	250 (130)	2,500 (1,300)	9,630 (4,820)	27,450 (13,730)	52,010 (26,010)	4,450 (2,230)	12,690 (6,350)	24,030 (12,020)
11～12キロ	260 (130)	2,600 (1,300)	10,430 (5,220)	29,730 (14,870)	56,330 (28,170)	4,820 (2,410)	13,740 (6,870)	26,030 (13,020)
13～14キロ	280 (140)	2,800 (1,400)	11,240 (5,620)	32,040 (16,020)	60,700 (30,350)	5,190 (2,600)	14,800 (7,400)	28,030 (14,020)
15キロ～	300 (150)	3,000 (1,500)	12,040 (6,020)	34,320 (17,160)	65,020 (32,510)	5,560 (2,780)	15,850 (7,930)	30,030 (15,020)

()内は小児運賃

光明池～和泉中央及び同区間と他の区間にまたがって乗車する場合は次の金額を加算する。

〔普通〕・大人：20円

(小児・回数各運賃は、加算後の大人普通運賃を基礎として算出する。)

〔定期〕・通勤1カ月：1カ月定期+820円 通学1カ月：1カ月定期+380円

・通勤3カ月：(1カ月定期+820円)×3×0.95 通学3カ月：(1カ月定期+380円)×3×0.95

・通勤6カ月：(1カ月定期+820円)×6×0.9 通学6カ月：(1カ月定期+380円)×6×0.9

■ 営業キロ程表

中百舌鳥									
3.7	深井								
7.8	4.1	泉ヶ丘							
10.2	6.5	2.4	桐・美木多						
12.1	8.4	4.3	1.9	光明池					
14.3	10.6	6.5	4.1	2.2	和泉中央				

■ 運賃表

(2014年4月1日改定)

中百舌鳥									
190	深井								
230	210	泉ヶ丘							
260	230	190	桐・美木多						
280	250	210	170	光明池					
320	280	250	230	210	和泉中央				

■ 在籍車輛数 (2018年3月31日現在)

	車種	電動車			合計
		制御車	付随車		
泉北高速 鉄道路線	3000	14	10		24
	5000	20	10	10	40
	7000	13	11	2	26
	7020	9	7	2	18
	12000	2		2	4
合計		58	38	16	112

定期旅客運賃表

2014年4月1日改定

▼ 通勤 南海線及び高野線(空港線発着を除きます)

(単位:キロ、円)

キロ程	1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	キロ程	1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月
1	4,300	12,260	23,220	36	22,180	63,220	119,780
2	5,030	14,340	27,170	37	22,380	63,790	120,860
3	5,770	16,450	31,160	38	22,600	64,410	122,040
4	6,450	18,390	34,830	39	22,800	64,980	123,120
5	7,130	20,330	38,510	40	22,970	65,470	124,040
6	7,810	22,260	42,180	41	23,120	65,900	124,850
7	8,440	24,060	45,580	42	23,250	66,270	125,550
8	9,070	25,850	48,980	43	23,370	66,610	126,200
9	9,700	27,650	52,380	44	23,500	66,980	126,900
10	10,330	29,450	55,790	45	23,630	67,350	127,610
11	10,950	31,210	59,130	46	23,750	67,690	128,250
12	11,580	33,010	62,540	47	23,870	68,030	128,900
13	12,170	34,690	65,720	48	23,980	68,350	129,500
14	12,740	36,310	68,800	49	24,090	68,660	130,090
15	13,320	37,970	71,930	50	24,190	68,950	130,630
16	13,840	39,450	74,740	51	24,290	69,230	131,170
17	14,370	40,960	77,600	52	24,400	69,540	131,760
18	14,890	42,440	80,410	53	24,500	69,830	132,300
19	15,420	43,950	83,270	54	24,610	70,140	132,900
20	15,940	45,430	86,080	55	24,720	70,460	133,490
21	16,460	46,920	88,890	56	24,820	70,740	134,030
22	16,930	48,260	91,430	57	24,920	71,030	134,570
23	17,400	49,590	93,960	58	25,030	71,340	135,170
24	17,880	50,960	96,560	59	25,140	71,650	135,760
25	18,350	52,300	99,090	60	25,240	71,940	136,300
26	18,770	53,500	101,360	61	25,340	72,220	136,840
27	19,190	54,700	103,630	62	25,450	72,540	137,430
28	19,600	55,860	105,840	63	25,550	72,820	137,970
29	19,970	56,920	107,840	64	25,660	73,140	138,570
30	20,350	58,000	109,890	65	25,770	73,450	139,160
31	20,710	59,030	111,840	66	25,870	73,730	139,700
32	21,020	59,910	113,510	67	25,970	74,020	140,240
33	21,340	60,820	115,240	68	26,070	74,300	140,780
34	21,650	61,710	116,910	69	26,180	74,620	141,380
35	21,920	62,480	118,370	70	26,290	74,930	141,970

▼ 鋼索線

(単位:円)

通 勤			通 学		
1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月
7,770	22,150	41,960	3,520	10,040	19,010

▼ 通学 南海線及び高野線(空港線発着を除きます)

(単位:キロ、円)

キロ程	1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	キロ程	1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月
1	1,430	4,080	7,730	36	6,100	17,390	32,940
2	1,850	5,280	9,990	37	6,120	17,450	33,050
3	2,270	6,470	12,260	38	6,140	17,500	33,160
4	2,640	7,530	14,260	39	6,160	17,560	33,270
5	3,020	8,610	16,310	40	6,180	17,620	33,380
6	3,340	9,520	18,040	41	6,210	17,700	33,540
7	3,660	10,440	19,770	42	6,230	17,760	33,650
8	3,920	11,180	21,170	43	6,250	17,820	33,750
9	4,190	11,950	22,630	44	6,270	17,870	33,860
10	4,440	12,660	23,980	45	6,290	17,930	33,970
11	4,660	13,290	25,170	46	6,320	18,020	34,130
12	4,870	13,880	26,300	47	6,320	18,020	34,130
13	5,020	14,310	27,110	48	6,340	18,070	34,240
14	5,180	14,770	27,980	49	6,340	18,070	34,240
15	5,290	15,080	28,570	50	6,360	18,130	34,350
16	5,390	15,370	29,110	51	6,360	18,130	34,350
17	5,490	15,650	29,650	52	6,380	18,190	34,460
18	5,540	15,790	29,920	53	6,380	18,190	34,460
19	5,600	15,960	30,240	54	6,400	18,240	34,560
20	5,650	16,110	30,510	55	6,400	18,240	34,560
21	5,710	16,280	30,840	56	6,420	18,300	34,670
22	5,740	16,360	31,000	57	6,420	18,300	34,670
23	5,770	16,450	31,160	58	6,440	18,360	34,780
24	5,800	16,530	31,320	59	6,440	18,360	34,780
25	5,830	16,620	31,490	60	6,460	18,420	34,890
26	5,860	16,710	31,650	61	6,460	18,420	34,890
27	5,890	16,790	31,810	62	6,480	18,470	35,000
28	5,920	16,880	31,970	63	6,480	18,470	35,000
29	5,960	16,990	32,190	64	6,500	18,530	35,100
30	5,980	17,050	32,300	65	6,500	18,530	35,100
31	6,000	17,100	32,400	66	6,520	18,590	35,210
32	6,020	17,160	32,510	67	6,520	18,590	35,210
33	6,040	17,220	32,620	68	6,520	18,590	35,210
34	6,060	17,280	32,730	69	6,520	18,590	35,210
35	6,080	17,330	32,840	70	6,520	18,590	35,210

■ 空港線をご利用の場合(南海線及び高野線とにまたがってご利用の場合を含みます)

1ヵ月定期運賃は、南海線及び高野線(空港線発着を除く)の1ヵ月定期運賃に右記のそれぞれの額を加算します。

区 間	加算額(大人1ヵ月)	
	通 勤	通 学
泉佐野～りんくうタウン	4,200円	1,640円
りんくうタウン～関西空港	※特定運賃	3,350円
泉佐野～関西空港	8,550円	3,770円

●加算額のある3ヵ月・6ヵ月定期運賃は、所定額を加えて求めた1ヵ月定期運賃をそれぞれ2.85倍・5.4倍し、10円未満のは数を10円単位に切り上げた額となります。

※特定運賃

りんくうタウン～関西空港間の通勤定期運賃は、右記のとおり特定した額となります。

1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月
10,750円	30,610円	51,560円

スルッとKANSAI・PiTaPa・ICOCA

スルッとKANSAI

「スルッとKANSAI」は、1枚のプリペイドカードで関西一円の鉄道・バスなどの複数の交通機関をご利用いただけるシステムで、1996年3月(当社は1999年4月)にスタートしましたが、ICカードの普及に伴い、2017年3月31日に対応カードの発売を終了し、2018年1月31日に駅の自動改札機・バスの車載器での利用を終了いたしました。
※海外のお客さまにご好評をいただいている「スルッとKANSAI 3dayチケット」など、一部の企画乗車券は発売を継続しています。

ICカード「PiTaPa(ピタパ)」

「PiTaPa(ピタパ)」は、スルッとKANSAI協議会が開発したICカードシステムとして、2004年8月よりスタートし、当社は2006年7月から導入しました。2013年3月23日より全国の私鉄やJR各社など11の事業者が発行する10種類の交通系ICカードによる全国相互利用サービスが開始され、PiTaPaでご利用になれるサービス対象エリアが拡大されました。 ※一部利用できない路線があります。



■PiTaPaの主な特徴

- ①改札スルー
ICカードをバスキューに入れたまま自動改札機にタッチして乗車することができます。
- ②少額決済機能
全国のPiTaPa加盟店でのショッピングや飲食などもタッチするだけで支払いすることができます。
- ③ポストペイ(後払い)
毎月月初から月末までのご利用内容を集計し、指定金融機関の口座から引き落としします。チャージ(入金)が不要です。
- ④運賃割引
利用回数割引など、各社局のPiTaPa運賃割引サービスが受けられます。

■当社におけるPiTaPa運賃割引サービス

- ①利用回数割引
PiTaPaをご利用のお客さまが、1カ月間(1日～月末)に、同一区間運賃を11回以上ご利用された場合に、11回目以降の運賃をそれぞれ自動的に1割引します。
- ②PiTaPa定期サービス
PiTaPaカードにIC定期券の機能を付加するサービスで、ご利用できるエリア拡大のため、連絡IC定期券の拡大も順次行っています。

ICカード「ICOCA(イコカ)」

「ICOCA(イコカ)」は、JR西日本が発行するプリペイド(前払い)方式のICカードで、事前にチャージ(入金)しておく、自動改札機でカード内の残額から運賃を引き去ります。2006年1月より、関西圏におけるICカードの利用として、PiTaPaとICOCAにおける相互利用が開始されました。また当社では、2017年3月25日より、ICOCAおよびICOCA定期券の発売を開始しました。

■ICOCA定期サービス

ICOCAにIC定期券の機能を付加するサービスです。当社では、PiTaPa定期券と併せ、お客さまのニーズにあったカード媒体を選択していただくことを可能としました。
※当社で発売するICOCA定期券(連絡IC定期券)の発売範囲は、PiTaPa定期券の発売範囲と同じです。

■連絡IC定期券

連絡会社	経由	発売開始日
泉北	中百舌鳥	2007年4月1日
阪神	難波	2009年3月20日
	難波～梅田 (Osaka Metro)	2018年4月1日
JR西日本	新今宮・羽衣・りんくうタウン・和歌山市・三國ヶ丘	2014年3月14日
近鉄	河内長野	2014年3月14日
京阪	新今宮～京橋 (JR西日本)	2015年3月1日
	難波～淀屋橋 (Osaka Metro)	2018年4月1日
Osaka Metro	難波・天下茶屋・中百舌鳥	2018年4月1日
阪急	難波～梅田 (Osaka Metro)	2018年4月1日

※JR西日本、近鉄、京阪ではICOCA定期券で発売。
※阪急、阪神ではPiTaPa定期券で発売。
※発売会社により発売範囲は異なります。

■南海グループカード「minapita(ミナピタ)」

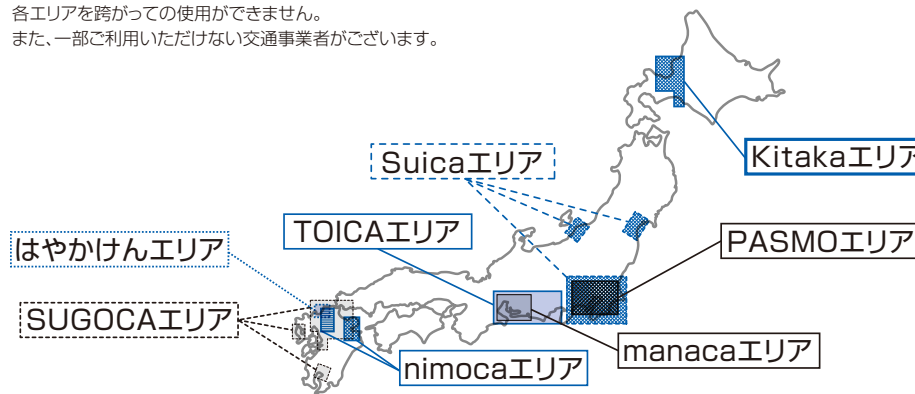
2006年2月に南海グループカード「minapita(ミナピタ)」のサービスを開始しました。クレジットカード(JCB/VISA)とPiTaPaカードが2枚1組となったminapitaの発行によって、なんばCITYやなんばパークス、駅ナカ店舗をはじめとした当社グループ施設と鉄道利用とを融合したサービスを提供しています。



minapita(JCB/VISA)カード

■その他全国利用可能エリア

各エリアを跨がっての使用ができません。
また、一部ご利用いただけない交通事業者がございます。



※上図は2017年4月現在の情報をもとに作成しています。
※上記の駅・路線、およびカードデザインは実際とは異なる場合があります。

保線

保線 安全・安心な輸送サービスを支える軌道の保守に取り組んでいます。

軌道強化への取り組み

軌道強化への取り組みについては、主なものとして、ロングレール化、PCまくらぎ化、道床砕石化が挙げられます。これらの軌道強化によって軌道変位の進行低減、軌道材料の

交換周期の延長、保守費の軽減、列車動揺の減少、乗り心地の向上及び騒音・振動の軽減による環境保全を図ることが可能となり、1960年代から取り組んでいます。

■ ロングレール化

ロングレールとは、1本25mのレールを溶接し、200m以上にしたレールです。

■ PCまくらぎ化

まくらぎは「木まくらぎ」と「コンクリートまくらぎ」に大別でき、後者の代表的なものがPC(プレストレストコンクリート)まくらぎです。PCまくらぎは、木まくらぎに比べ、腐食しないこと、重く安定性が高いことが特徴として挙げられます。

■ 道床砕石化

道床とは、レールとまくらぎを保持している砂利です。道床砕石化とは、この砂利を角張って崩れにくい砕石(バラスト)に換えることをいいます。

▼ 軌道強化実績一覧

路線	区間	本線単線換算軌道延長	ロングレール化			PCまくらぎ化			道床砕石化		
			可能延長	既施工延長	率	可能延長	既施工延長	率	可能延長	既施工延長	率
南海本線	難波 ~ 和歌山市	142.4	102.0	75.1	73.6	139.9	135.8	97.1	139.9	135.2	96.6
高師浜線	羽衣 ~ 高師浜	1.4	-	-	-	1.3	0.1	7.7	1.3	1.0	76.9
空港線	泉佐野 ~ りんくうタウン	4.9	3.9	3.9	100.0	4.9	4.9	100.0	4.9	4.9	100.0
多奈川線	みさき公園 ~ 多奈川	2.4	-	-	-	2.3	0.0	0.0	2.3	0.0	0.0
加太線	紀ノ川 ~ 加太	9.5	-	-	-	9.4	1.0	10.6	9.4	0.4	4.3
和歌山港線	和歌山市 ~ 和歌山港	3.0	-	-	-	2.6	0.1	3.8	2.6	2.4	92.3
高野線	汐見橋 ~ 極楽橋	109.0	54.5	38.3	70.3	107.5	84.1	78.2	107.5	87.5	81.4
鋼索線	極楽橋 ~ 高野山	0.9	-	-	-	-	-	-	-	-	-
計		273.5	160.4	117.3	73.1	267.9	226.0	84.4	267.9	231.4	86.4

軌道保守の軽減への取り組み

軌道保守の軽減への取り組みについては、軌道強化のほかに省力化軌道の導入が挙げられます。省力化軌道とは、軌道の保守作業を軽減するための軌道構造であり、一般的には道床に砂利を使用しない軌道をいいます。現在、難波、天下茶屋、岸和田の各駅に、ま

くらぎと道床の機能を一体化させたコンクリート板を用いた省力化軌道(スラブ軌道)を敷設しており、最近では泉大津駅周辺でPCまくらぎとコンクリート道床の間に弾性材を敷いた省力化軌道(弾性直結軌道)を敷設しました。

軌道保守の機械化への取り組み

軌道保守の機械化への取り組みについては、主に保線作業用重機械の導入が挙げられます。保線作業用重機械としては、道床つき固め作業を行うマルチプルタイタンパーをはじめ、軌道状態を検測する軌道検測車、材料を運搬する軌道モーターカー、ダンプトローラー及びレール

運搬トローラーがあり、1960年代からの軌道強化に併行して導入しています。また、2000年には、軌道検測車の更新にあわせて、検測した軌道状態をはじめとする一連の保線情報を統合した保線情報システムを稼働させ、軌道保守の効率化を図っています。

▼ 保線作業用重機械一覧表

機械名	用途	形式	メーカー	自重(t)	所有(数)
マルチプルタイタンパー	道床つき固め	O8-16SH	ブラッサー	51.95	1
軌道検測車	軌道状態検測	MPV9S	マチサ	24.0	1
軌道モーターカー	軌道材料運搬	TMC-300Bほか	富士重工	12.0~25.0	6
		MR-1658ほか	松山重車商	25.0~28.0	6
ダンプトローラー	軌道材料運搬	DT-477	富士重工	5.0	25
		DT-477	松山重車商	5.5	8
レール運搬トローラー	軌道材料運搬	MC100-600	松山重車商	2.5	12



マルチプルタイタンパー(O8-16SH)

防災への取り組み

防災への取り組みについては、主なものとして、線路を防護するための落石防護ネットや擁壁設置などの防災工事を進めています。また、雨量、風速、地震などの気象情報や、河川水位、落石などの線路支障情報を集約把握する防災システムを導入しています。

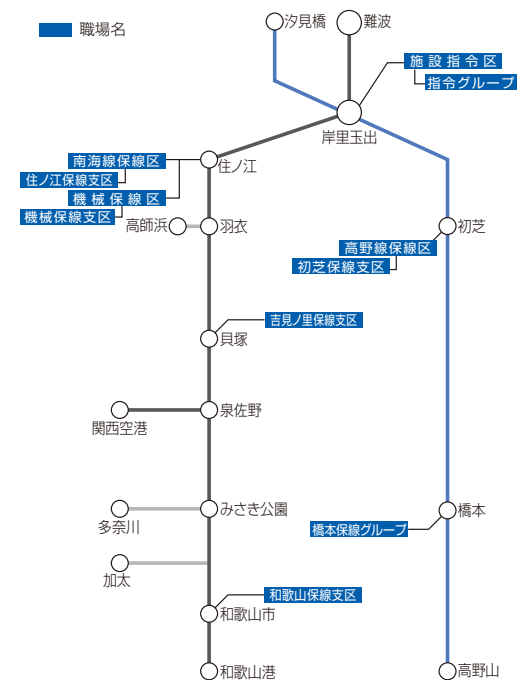
主要橋梁の概要

名称	線名	区間	延長(m)
紀ノ川橋梁	南海本線	紀ノ川~和歌山市	627.1
大和川橋梁	高野線	我孫子前~浅香山	228.0
紀ノ川橋梁	高野線	橋本~紀伊清水	217.3
菖蒲谷川橋梁	高野線	御幸辻~橋本	207.5
大和川橋梁	南海本線	住ノ江~七道	198.7
第1天見川橋梁	高野線	河内長野~三田市町	118.1
慶賀野橋梁	高野線	紀見峠~林間田園都市	111.5

主要トンネルの概要

名称	線名	区間	延長(m)
新紀見(下り線)	高野線	天見~紀見峠	1,853.0
紀見(上り線)	高野線	天見~紀見峠	1,560.8
下天見(上下線)	高野線	千早口~天見	1,253.0
美加の台(上下線)	高野線	美加の台~千早口	1,059.0
第一孝子越(下り線)	南海本線	孝子~和歌山大学前	694.0
第一孝子越(上り線)	南海本線	孝子~和歌山大学前	651.4
第一出合(上下線)	高野線	天見~紀見峠	463.0

保線区・支区など



電気

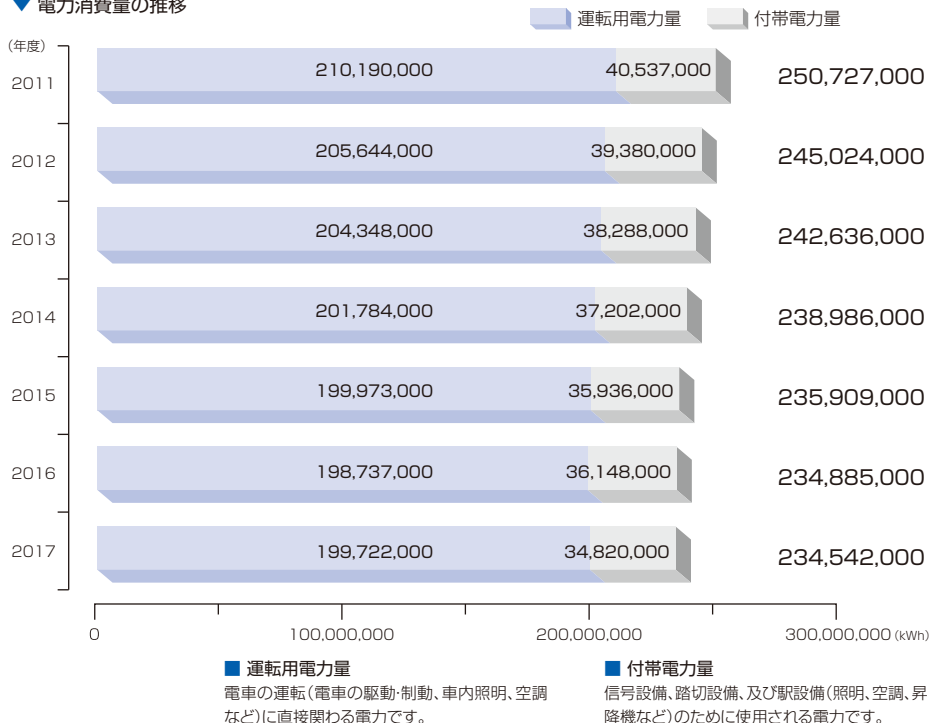
電気 安定した電力供給と省エネルギーに取り組んでいます。

安全で快適な輸送を提供するために、電気設備の強化を実施するとともに、電路設備及び変電設備の保守・管理を行っています。

運転用電力量と付帯電力量

当社が消費している電力量は、2017年度で約2億3,454万キロワット時で、そのうち電車運転用電力量は、85.2%を占めています。

▼ 電力消費量の推移



電路設備

電路設備とは、鉄道線路に沿って張られている電線と、これを支える電柱やトラスビームなどの支持物、及び電灯動力の負荷設備のことです。電線は、目的と用途によって送電線路、配電線路、き電線路、電車線路に大別されます。また、電路設備の保守管理を充実させるために保守作業用車両を活用しています。

▼ 各種電線の延長

種類	延長 (km)
送電線	184.4
配電線	819.7
き電線	817.2
電車線	373.8

▼ 保守作業用車両

種類	台数
電気検測車	1
モーターカー	2
架線保守車	7

電力指令システム

電力指令区では、鉄道事業用の電力システムに関する受給電状態の管理を行い、全変電所の運転状況を24時間集中監視しています。

電力指令システムは、電子計算機を利用して変電所内各機器の運転状態などをリアルタイムに表示し、電力の安定供給を図っています。



変電所

関西電力から33,000V、22,000Vで受電した電力は、20カ所の変電所で運転用電力（電車の運転）として直流1,500Vに変換後、送電しています。また、その内13カ所の変電所で付帯電力（信号設備など）として交流6,600Vに変換後、送電しています。

▼ 変電所設備一覧

変電所	運転用電力		付帯電力		変電所	運転用電力		付帯電力	
	容量 (kW)	台数	容量 (kVA)	台数		容量 (kW)	台数	容量 (kVA)	台数
今宮	4,000	3	4,000	1	堺東	6,000	2	3,000	1
玉出	6,000	2	4,000	1	初芝	3,000	2		
堺	4,000	2	3,000	1	高狭山	3,000	2	3,000	1
羽衣	3,000	2			千代田	3,000	2	2,000	1
春木	3,000	2	2,000	1	三日市	3,000	2		
貝塚	3,000	2	3,000	1	御幸辻	3,000	2	2,000	1
吉見	3,000	2	1,500	1	学文路	2,500	2		
鳥取ノ荘	3,000	2	1,000	1	細川	2,500	2	500	1
深日	3,000	1							
紀ノ川	3,000	1	2,000	1					
	4,000	1							
築地橋	1,500	1							
西ノ庄	2,000	1							
合計	127,500	38	31,000	13					

電力区・支区など



信号通信

信号通信 列車運行の安全確保と旅客サービスの向上に取り組んでいます。

お客さまを目的地まで安全、正確にお運びし、能率的な鉄道輸送をする設備として、信号・通信・踏切の保安設備があります。これらは、鉄道の中

枢神経として重要な役割を果たしており、近年の電子技術の進歩に合わせて常に設備の近代化を図っています。

安全輸送設備

■ 運転保安設備

運転保安設備には、大量の電車を安全かつ正確に走らせるために、列車集中制御装置（CTC:Centralized Traffic Control）をはじめ、連動装置、自動列車停止装置（ATS:Automatic Train Stop）、信号装置などの設備があります。これらは、電車や運転関係者に重要な指示を与えています。

■ 踏切保安設備

踏切保安設備には、警報機・遮断機などの設備があり、種別は下表のとおりです。なお、遮断機の制御方法には、特急・急行・普通などの速度が異なる列車を列車種別選別装置により検知し、踏切警報時間が一定になるように制御するシステムを採用しています。

また、踏切遮断時に障害物を検知し、接近する電車を停止させる障害物検知装置は195カ所に、踏切の非常ボタンを扱うことにより、接近する電車を停止させる踏切支障報知装置は105カ所に設置しています。

▼ 踏切種別一覧

区分	1種甲	3種	計
踏切数	297カ所	5カ所	302カ所
構成比	98.3%	1.7%	100%

〈注〉1種甲…自動遮断機の設置または24時間交通係を配置しているもの
3種…踏切警報機を設置しているもの

▼ 安全輸送のための設備一覧

設備名称	線名		南海線	高野線	合計		
	親	子					
運転保安設備	CTC	力所	0	1	1		
		力所	0	8	8		
	連動装置	第1種電子	//	2	1	3	
		第1種継電	//	25	20	45	
電気転つ機	台	247	182	429			
踏切保安設備	主な信号機	閉そく	N型	基	343	156	499
		閉そく	商用	//	5	26	31
	場内	出	//	112	80	192	
		出	発	//	120	77	197
ATS(地上子)	個	4,693	2,755	7,448			
警報機	基	383	293	676			
自動遮断機	//	517	401	918			
特殊信号発光機	//	331	291	622			
障害物検知装置	力所	107	88	195			
踏切支障報知装置	//	57	48	105			
列車種別選別装置	//	68	38	106			
通信設備	列車無線(VHF)	基地局	局	14	8	22	
		移動局	//	268	185	453	
	保守無線	基地局	//	2	2	4	
		移動局	//	66	33	99	
	有線搬送	S D M	//	8	5	13	
		P C M	//	0	3	3	
		簡易搬送	対向	9	3	12	
		IPネットワーク	台	72	50	122	
	自動交換機	局	5	3	8		
		電話集中台	台	6	4	10	
電話機	自動式	//	2,071	610	2,681		
	運輸指令	//	48	35	83		
	電力指令	//	29	15	44		
	個別呼出式ほか	//	510	268	778		
ITV	駅	18	17	35			
	防災情報システム(主な計測器)	地震計	力所	4	3	7	
		雨量計	//	8	7	15	
	風向風速計	//	6	5	11		

■ 通信設備

通信設備には、運輸指令から運転関係者に連絡するための指令電話・列車無線や、地震・雨量などを計測して3指令(運輸、電力、施設)に表示する防災情報システムなどがあります。

■ 列車運行管理(PTC)システム

PTC(Programmed Traffic Control)システムは、電子計算機を利用して南海線全体の列車運行を管理しています。

2012年11月に全面更新を行い、マンマシンの操作性や処理速度を向上させ、異常時におけるダイヤ復旧時間の短縮化を図るとともに、適切な列車運行情報を提供するシステムを構築しました。

なお、列車無線については、運輸指令と列車との間で連絡を行うため、全区間で通話ができるよう電波の届かないトンネルなどには漏洩同軸ケーブル(LCX)による対策を行っています。



■ 旅客サービス設備

■ 駅務システム

駅務システムとは、自動券売機や自動改札機などの駅務機器を、光ファイバを用いたIPネットワーク網(NASEL)で本社のコンピュータとつなげたオンラインシステムであり、機器の売上げデータや改札通過データを集計しています。また、定期券や特急券などの発券機器も同様にオンラインシステムを構築しています。

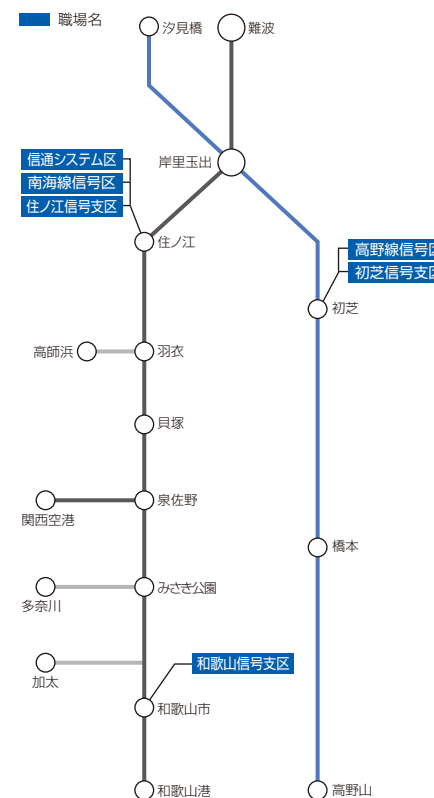
■ 旅客案内システム

旅客サービス設備として、列車行先案内盤や自動放送などのシステムとは別に改札口案内システムを構築しています。このシステムは、運行遅延情報をビジュアル化するなど、案内情報を充実させ、2012年度に運用を開始。2015年度には、案内情報を4カ国語で表示するとともに、設置駅を拡大しました。現在、55駅に83台設置しています。

■ 光ファイバケーブル芯線賃貸事業

鉄道線全線に光ファイバケーブルを張り巡らせて光ネットワークを構築しており、様々な業務に活用しています。2001年6月からは光ファイバケーブルの未利用芯線を第一種通信事業者に貸し出す事業を開始し、現在、6社にご利用いただいています。

■ 信号区・支区など



連続立体交差事業

連続立体交差事業

運転保安の向上と交通渋滞の解消を目指し、南海本線(堺市内、高石市内)の立体交差化を推進しています。

堺市内連続立体交差事業

▼ 事業概要

事業の種別	都市計画事業
事業の施行者	●事業主体、用地買収及び側道工事など — 堺市 ●鉄道工事 — 南海電気鉄道株式会社
都市計画決定	2005年8月23日
都市計画事業認可	2006年11月7日
事業延長	南海本線石津川～羽衣間 約2.7km
立体交差道路(予定)	都市計画道路 3カ所(新規交差2カ所含む) 市道など 10カ所(新規交差4カ所含む)
除去踏切(予定)	7カ所
最近の状況	2017年度は浜寺公園駅旧駅舎の曳家工事や石津川仮橋梁架設工事が完了しました。現在、諏訪ノ森駅・浜寺公園駅を含む仮上り線工事を進めています。

高石市内連続立体交差事業

▼ 事業概要

事業の種別	都市計画事業
事業の施行者	●事業主体 — 大阪府 ●用地買収及び側道工事など — 高石市 ●鉄道工事 — 南海電気鉄道株式会社
都市計画決定	1996年12月24日
都市計画事業認可	1997年7月17日
事業延長	約4.1km ●南海本線浜寺公園～北助松間 約3.1km ●高師浜線羽衣～伽羅橋間 約1.0km
立体交差道路(予定)	都市計画道路 7カ所(新規交差2カ所含む) 市道など 9カ所(新規交差1カ所含む)
除去踏切(予定)	13カ所
最近の状況	2016年5月14日に下り線を高架に切り替えました。現在、上り線の高架化工事を進めています。



高石市内連続立体交差事業(羽衣駅～高石駅間)



堺市内連続立体交差事業(石津川仮橋梁)

既に完成している連続立体交差事業

事業名	区 間	延長+0	都市計画決定	事業認可	高架運転開始
大阪市内 I 期	玉出～大和川	3.4	1972年1月10日	1972年3月24日～ 1988年3月31日	1977年4月10日(外側2線) 1980年6月15日(内側2線)
大阪市内 II 期	萩ノ茶屋～玉出	2.4	(変更) 1979年4月18日	1980年10月20日～ 2000年3月31日	1993年4月18日(南海本線上下線) 1994年10月28日(高野線上り線) 1995年8月10日 (高野線-西天下茶屋～岸里玉出) 1995年11月1日(高野線下り線)
堺市内 I 期	大和川～石津川	5.4	1972年9月20日	1972年10月20日～ 1988年3月31日	1983年7月3日(上り線) 1985年5月7日(下り線)
岸和田市内	和泉大宮～蛸地蔵	1.7	1978年4月7日	1978年12月2日～ 1996年3月31日	1992年5月17日(上り線) 1994年7月6日(下り線)
泉佐野市内	井原里～羽倉崎	2.8	1987年3月4日	1987年8月8日～ 2011年3月31日	1995年3月17日 (南海本線-泉佐野～羽倉崎上下線) 2002年5月26日 (南海本線-井原里～羽倉崎上り線) 2005年11月27日 (南海本線-井原里～羽倉崎下り線)
泉大津市内	北助松～忠岡	2.4	1995年1月20日	1996年1月8日～ 2017年9月30日	2008年6月7日(上り線) 2012年8月4日(下り線)

鉄道車両

50000系「ラビート」



新造開始年	1994年
定員	スーパーシート23~31人、レギュラーシート44~60人
制御装置	VVVFインバータ制御(総括制御、定速制御付)
主電動機	三相かご形誘導電動機
ブレーキ装置	全電気指令式電磁直通ブレーキ (回生ブレーキ併用、遅れ込み制御、応荷重装置付)
最大寸法	21750×2850×4057mm
自重	34.0~39.5t
特徴	1995年にブルーリボン賞を受賞した当社のイメージリーダーカーです。6両固定編成のうち、難波方2両はスーパーシート車、関西空港方4両はレギュラーシート車です。車内に、車いすスペース、手荷物スペース、防犯カメラ、飲料自動販売機などを設置しています。

12000系「サザン」



新造開始年	2011年
定員	50~68人
制御装置	VVVFインバータ制御(総括制御、抑速ブレーキ付)
主電動機	三相かご形誘導電動機
ブレーキ装置	全電気指令式電磁直通ブレーキ (回生ブレーキ併用、遅れ込み制御、応荷重装置付)
最大寸法	20765×2820×4140mm
自重	30.5~41.5t
特徴	難波方4両を一般車両、和歌山市方4両を座席指定車両とし、8両編成で運用しています。車内に車いすスペース、車いす対応トイレ、多目的室、プラスマクラスター、防犯カメラ、飲料自動販売機などを設置しています。

10000系「サザン」



新造開始年	1985年
定員	58~64人
制御装置	抵抗制御 発電ブレーキ付
主電動機	直流直巻電動機
ブレーキ装置	電磁直通空気ブレーキ (発電ブレーキ付)
最大寸法	20825×2744×4140mm
自重	33.0~39.0t
特徴	難波方4両を一般車両、和歌山市方4両を座席指定車両とし、8両編成で運用しています。1986年にローレル賞を受賞しました。車内に車いすスペース、女性専用トイレ、飲料自動販売機などを設置しています。

11000系「りんかん」



新造開始年	1992年
定員	58~64人
制御装置	抵抗制御 発電ブレーキ付
主電動機	直流直巻電動機
ブレーキ装置	全電気指令式電磁直通ブレーキ (発電ブレーキ付、応荷重装置付)
最大寸法	20600×2744×4080mm
自重	38.0~40.0t
特徴	30000系、31000系と併結運転可能。車内に車いすスペース、女性専用トイレ、飲料自動販売機を設置しています。

30000系「こうや」「りんかん」



新造開始年	1983年
定員	48~52人
制御装置	抵抗制御 発電ブレーキ付
主電動機	直流直巻電動機
ブレーキ装置	全電気指令式電磁直通ブレーキ (総括制御、発電ブレーキ付、救援用代替装置付)
最大寸法	18043×2740×4030mm
自重	36.5~38.0t
特徴	11000系、31000系と併結運転可能。車両前面は非貫通とし、中央窓に大きな一枚ガラスを配しています。車内に飲料自動販売機を設置しています。

31000系「こうや」「りんかん」



新造開始年	1999年
定員	52~54人
制御装置	抵抗制御 発電ブレーキ付
主電動機	直流直巻電動機
ブレーキ装置	全電気指令式電磁直通ブレーキ (総括制御、発電ブレーキ付、救援用代替装置付)
最大寸法	17500×2744×3984.5mm
自重	36.0~38.0t
特徴	11000系、30000系と併結運転可能。車内に車いすスペース、飲料自動販売機を設置しています。

2200系「天空」



新造開始年	2009年(改造年)
定員	37~39人
制御装置	抵抗制御 発電ブレーキ付
主電動機	直流直巻電動機
ブレーキ装置	電磁直通空気ブレーキ (発電ブレーキ併用、荷重調整装置付)
最大寸法	17725×2740×4000mm
自重	35.5~37.0t
特徴	一般公募で決定した「天空」を愛称としています。客室内は木の温かみを感じるデザインで、車体側面の大型窓に向けて設置した「ファンビュー座席」や全国の大手私鉄で唯一の「展望デッキ」から、山岳区間の風景を一望できます。

ケーブルカー



新造開始年	1964年
定員	130人(座席34~36人)
巻上電動機	三相誘導電動機
制動機	テオドルベル型 (自動、足踏み、手用、過速)
最大寸法	10747×2996×3655mm
自重	9.7t
特徴	高野山駅に設置された巻上機によって直径50mmのロープにつながれた客車をつるべ式で上下させ、運転室でのボタン操作で運行しています。



2019年デビュー予定の新型ケーブルカー

※2018年11月末に、車両更新のため運行を終了します。

南海グループのあらまし

南海電鉄のあらまし

鉄道事業

年譜ほか

南海グループのあらまし

南海電鉄のあらまし

鉄道事業

年譜ほか

1000系



新造開始年	1992年
定員	138～152人(座席47～55人)
制御装置	VVVFインバータ制御(総括制御、抑速ブレーキ付)
主電動機	三相かご形誘導電動機
ブレーキ装置	全電気指令式電磁直通ブレーキ (回生ブレーキ併用、応荷重装置付)
最大寸法	20765×2850×4140mm
自重	29.5～37.5t
特徴	軽量ステンレス製で、座席にバケットシート、車端部にクロスシート、各車両に車いすスペースを採用しています。2001年新造の6次車から、ドアチャイムの設置などバリアフリーに対応しています。

2000系



新造開始年	1990年
定員	116～126人(座席44～60人)
制御装置	VVVFインバータ制御(総括制御、抑速ブレーキ付)
主電動機	三相かご形誘導電動機
ブレーキ装置	電磁直通空気ブレーキ (回生ブレーキ併用、応荷重装置付)
最大寸法	17725×2744×4030mm
自重	34.0～36.0t
特徴	軽量ステンレス製で、高野線の急勾配曲線区間を走行するため、すべての車両にモーターがついています。平坦区間では最高速度100km/hで走行し、かつ50%の急勾配でも充分なトルクを発生させることから、カメラのズームレンズにたとえてズームカーと呼ばれています。

2200系(ワンマン)



新造開始年	1997年(改造年)
定員	118～119人(座席51～52人)
制御装置	抵抗制御(発電ブレーキ付)
主電動機	直流直巻電動機
ブレーキ装置	電磁直通空気ブレーキ (発電ブレーキ併用、応荷重装置付)
最大寸法	17725×2740×4060mm
自重	35.5～37.0t
特徴	元高野線山岳区間を走行していた2200系車両を支線ワンマン運用するため、対応機器を設置する改造工事を行いました。

3000系



新造開始年	2013年(移籍年)
定員	146～170人(座席48～62人)
制御装置	抵抗制御(発電ブレーキ付)
主電動機	直流直巻電動機
ブレーキ装置	電磁直通空気ブレーキ (発電ブレーキ併用、応荷重装置付)
最大寸法	20825×2740×4160mm
自重	27.0～39.2t
特徴	泉北高速鉄道から譲受した車両で、南海線走行用に整備を行いました。6両及び8両固定編成で運用しています。

7100系



新造開始年	1969年
定員	145～170人(座席52～62人)
制御装置	抵抗制御(発電ブレーキ付)
主電動機	直流直巻電動機
ブレーキ装置	電磁直通空気ブレーキ (発電ブレーキ併用、応荷重装置付)
最大寸法	20725×2740×4160mm
自重	30.0～38.0t
特徴	南海線の主力車両で、1989年から1995年にかけて更新工事を実施し、車いすスペースを設置しました。普通鋼製で両開き扉、下降窓方式を採用しました。支線ワンマンカーとしても運用しています。

8000系



新造開始年	2008年
定員	142～152人(座席47～55人)
制御装置	VVVFインバータ制御(総括制御、抑速ブレーキ付)
主電動機	三相かご形誘導電動機
ブレーキ装置	全電気指令式電磁直通ブレーキ (回生ブレーキ併用、遅れ込み制御、応荷重装置付)
最大寸法	20765×2820×4140mm
自重	26.0～37.5t
特徴	軽量ステンレス車体、低騒音化、バリアフリーの推進を図った省エネ車両です。座席握り棒を設置したほか、座席袖仕切板を大型化。また、ドア位置や優先座席を彩色し、明確にしました。各車両に車いすスペースを設置し、車両案内表示器、ドアチャイムなどを備えています。

8300系



新造開始年	2015年
定員	141～153人(座席40～55人)
制御装置	VVVFインバータ制御(総括制御、抑速ブレーキ付)
主電動機	全開内扇型三相かご形誘導電動機
ブレーキ装置	全電気指令式電磁直通ブレーキ (回生ブレーキ併用、遅れ込み制御、応荷重装置付)
最大寸法	20765×2830×4140mm
自重	27.8～39.1t
特徴	車内には多彩な表現と4カ国語に対応した液晶ディスプレイ式案内表示機を、客室内及び出入口窓には保温性と遮熱性の高い複層ガラスを、照明にはLEDを採用するなど人と環境にやさしい車両をめざしました。

9000系



新造開始年	1985年
定員	133～142人(座席54～62人)
制御装置	回生ブレーキ付他励磁チョップ制御 (抑速ブレーキ付)
主電動機	直流複巻電動機
ブレーキ装置	全電気指令式電磁直通ブレーキ (回生ブレーキ併用、応荷重装置付)
最大寸法	20725×2743×4140mm
自重	26.0～37.5t
特徴	南海線初のステンレス車で、前面窓を大型化し、前照灯を窓下に配置しています。2018年からVVVFインバータ制御、誘導電動機などを採用した省エネ、バリアフリー化改造を開始します。

2300系



新造開始年	2005年
定員	102人(座席31人)
制御装置	VVVFインバータ制御 (2個モーター制御×4群、抑速ブレーキ付)
主電動機	三相かご形誘導電動機
ブレーキ装置	電磁直通空気ブレーキ (回生ブレーキ併用、応荷重装置付)
最大寸法	17725×2744×4005mm
自重	37.0~37.5t
特徴	当社の一般車両としては初めてとなる3列(2+1)クロスシートや、大型1枚窓を採用し、眺望や居住性の向上を図りました。また、編成ごとに愛称となる花のデザインを配置しています。

6000系



新造開始年	1962年
定員	160~170人(座席56~62人)
制御装置	抵抗制御(発電ブレーキ付)
主電動機	直流直巻電動機
ブレーキ装置	電磁直通空気ブレーキ (発電ブレーキ併用、応荷重装置付)
最大寸法	20725×2740×4160mm
自重	29.0~36.5t
特徴	平坦区間の通勤車として、1962年から高野線に初めて登場したステンレスカーで、登場から半世紀を迎えました。1985年からは車両更新と冷房装置の取付けが行われました。

6200系



新造開始年	1974年
定員	142~170人(座席51~59人)
制御装置	抵抗制御(発電ブレーキ付)
主電動機	直流直巻電動機
ブレーキ装置	電磁直通空気ブレーキ (発電ブレーキ併用、応荷重装置付)
最大寸法	20725×2740×4160mm
自重	26.5~39.0t
特徴	ステンレス製で先頭は丸みをなくした切妻構造を採用しています。2009年からVVVFインバータ制御、誘導電動機などを採用した省エネルギーリアフリー化改造を開始しています。

6300系



新造開始年	1970年(改番年 1996年)
定員	143~154人(座席51~59人)
制御装置	抵抗制御(発電ブレーキ付)
主電動機	直流直巻電動機
ブレーキ装置	電磁直通空気ブレーキ (発電ブレーキ併用、応荷重装置付)
最大寸法	20725×2740×4160mm
自重	28.1~36.5t
特徴	6100系のハイオア台車をS型ミンデン台車に置換え乗り心地改善を図りました。車系を6300系と改めるとともに車番整理を行いました。

在籍車両数 (2018年3月末現在)

	車種	電動車	制御車	付随車	鋼索車	合計
南海線	1000	31	14	17		62
	2000	24				24
	2200	10				10
	3000	8	6			14
	7100	39	13	26		78
	8000	26		26		52
	8300	22	8	14		44
	9000	18	14			32
	10000	10	5	5		20
	12000	4		4		8
高野線	50000	18	12	6		36
	1000	7	3	4		14
	2000	40				40
	2200	2				2
	2300	8				8
	6000	36	14	22		72
	6200	45	28	3		76
	6300	38	6	32		76
	11000	4				4
	30000	8				8
31000	4				4	
鋼索線	11	21			4	4
合計		402	123	159	4	688

検車区・工場の所在地

▼ 検車区			
名称	所在地	構内線路有効長	最大収容能力
住ノ江検車区	大阪市住之江区	4,782.0m	150両
住ノ江検車区 羽倉崎検車支区	大阪府泉佐野市	5,500.0m	170両
住ノ江検車区 和歌山出張場	和歌山県和歌山市	2,000.0m	68両
小原田検車区	和歌山県橋本市	3,394.0m	100両
小原田検車区 千代田検車支区	大阪府河内長野市	5,277.0m	185両
高野山検車区	和歌山県伊都郡高野町		
▼ 工場			
名称	所在地		
千代田工場	大阪府河内長野市		